京城日報
朝刊夕刊共六頁 本日朝刊

北洋の護り嚴たり
アリューシャン諸要地確保
敵機三十二機を撃墜
占領以來 交戰實に八十一回

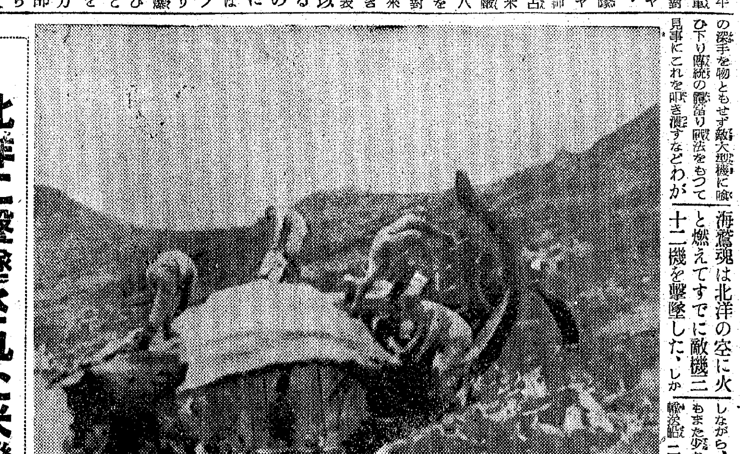
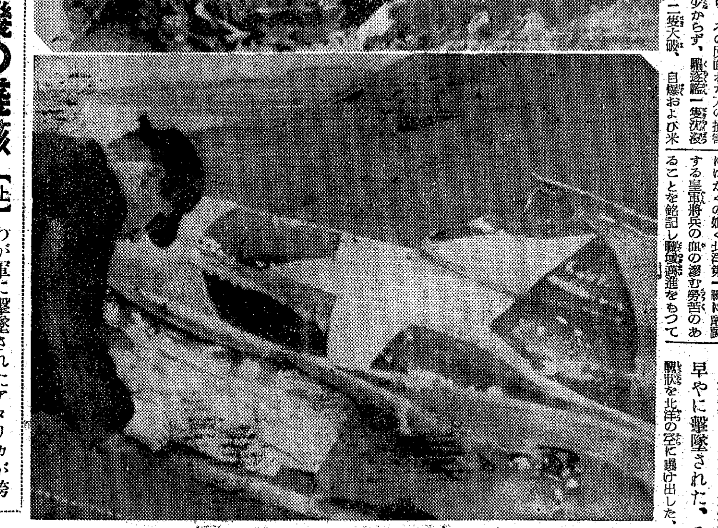
大本營發表（十一日午後三時三十分）アリューシャン方面帝國陸海軍部隊は六月上旬諸要地占領以來緊密なる協同の下に これを確保し、六月十二日以降十月卅一日までに敵機と八十一回にわたり交戰、その三十二機を撃墜せり、我方損害左の如し
驅逐艦一隻沈沒、輸送船二隻大破、水上機十五機自爆及び未歸還、其他軍事施設に若干の損害あり

殆ど連日の奇襲
敵の反攻を悉く撃退

【東京電話】去る六月四日東太平洋作戰のトップを切つて帝國海軍部隊は敵米國に殘された唯一の對日進攻路の據點たるアリューシャン列島のダッチハーバーを急襲、續く七日、八日にはわが陸軍部隊の緊密なる協力下にアリューシャン列島西方の要衝キスカ島（鳴神島）アッツ島（熱田島）を奇襲占領、引續き附近諸島を掃蕩して米國の對日北方進攻路を切斷して敵たる誇りについた、その後去る八月八日の敵有力部隊の第一回企圖をはじめ數次にわたる反撃企圖に對してもその都度これを一蹴、爾來すでに五ケ月、北方を盤石の安きに確保したが、この間大本營發表にある如く六月十二日以降十月三十一日に至る百四十餘日間に敵機の來襲をうけること實に八十一回に達した、敵はボーイングB一七（空の要塞）ノースアメリカンB二五、コンソリーデーテッドB二四などの新鋭爆撃機をもつてあるひは數機あるひは十數機の大編隊を組みほとんど連日連夜の空襲を繰返して來るが我が方は勇猛果敢なる陸上部隊の對空戰闘と相俟ち水上機をもつて邀撃交戰敵の執拗なる企圖をその都度破摧しつゝある、ある下駄履機の如きは片翼の深手を物ともせず敵大型機に喰ひ下り傳統の體當り戰法をもつて見事にこれを叩き潰すなどわが海鷲魂は北洋の空に火と燃えてすでに敵機三十二機を撃墜した、しかしながら、その反面わが方の損害もまた少からず、驅逐艦一隻沈沒、輸送船二隻大破、自爆および未歸還水上機十五機などの尊い犧牲が算へられた、わが本土に最も近接せるアリューシャン北方進攻路の守備に任ずるこれら陸海軍部隊の辛苦に對しては全國民は感謝と感激の熱誠を捧げるとともにわれわれが銃後の生業に邁進し得る陰にはかくの如く北洋第一線に敢鬪する皇軍將兵の血の滲む勞苦のあることを銘記し職域邁進をもつてこれに應へねばならぬ

米陸相スチムソンは米本土とアラスカを結ぶ二千六百キロにわたるアラスカ公路の完成を發表した、これは米國内および聯合國に對する一流の宣傳を多分に含んでゐることは勿論であるが、敵がアラスカを基地とする對日反攻意圖を堅持してゐることを充分に示唆するものと觀ぜざるを得ない、また米國上院議員ヘロルド・バートンは『對日勝利は東京爆撃に在り、しかもその最適地はアラスカあるのみ』と強調したが、敵はアリューシャンの飛石基地をわれに先制され逆に自らの咽喉部に鋭鋒を差し向けられた苦境に立つたのでアラスカ公路の完成とともに再度アラスカを基地として對日北方反攻に狂奔してゐる樣はまざ〳〵と窺はれる、米誌ライフは『新鋭爆撃機によればアラスカのフェアバンクスから東京までは僅か十五時間の飛翔圏内である』と述べ米國は躍起となつてアラスカの重要性を強調してゐるのである

これに對し集中された敵の北方攻略に立ち塞がり斷として北洋の護りにつくアリューシャン方面帝國陸海軍部隊は北洋特有極地の酷寒濃霧を克服し晝夜を分たぬ敵の來襲を一手に引受け勇猛果敢、悉くこれが企圖を破摧しつゝ斷として『待つあるを恃む』の態勢強化に精進しつゝあるのである

北洋に撃墜された米機の殘骸

【上】わが軍に撃墜されたアメリカが誇る空の戰車ノースアメリカンB二五型機の殘骸と點檢する士官と勇士達【下】ノースアメリカンB二五型機の翼の尖端に示されたアメリカのマーク（何れも〇〇島にて勝俣報道班員撮影、海軍省許可濟第五七一號）＝電送＝

南雲中將親補
佐鎭司令長官更迭す

海軍省公表（十一日午後五時）本日左の通り親補せられたり
補佐世保鎭守府司令長官 海軍中將 南雲忠一

南雲中將略歷 山形縣の出身、本年五十六歲、明治四十三年海兵卒、直ちに少尉に任官、海大卒業後軍令部參謀、歐米各國へ出張のゝち嵯峨、宇治各艦長、海大教官、那珂艦長、軍令部課長、高雄、山城各艦長、水雷學校長、戰隊司令官などを經て、昭和十四年十一月中將に昇進、海大校長を經て海上某要職に轉じこのたび谷本中將の薨去にともなひ佐鎭長官に親補せられたのである

谷本佐鎭長官薨去

【佐世保電話】十一日午後五時佐世保鎭守府公表＝佐世保鎭守府司令長官海軍中將谷本馬太郎十一日午前二時五分薨去せらる

谷本中將略歷 廣島縣出身、享年五十七、中將は明治四十一年十二月少尉に任官、海大卒、海大教官、歐米各國出張、軍令部參謀、比叡副長、舞鶴要港部參謀長、由良、扶桑兩艦長、海大教官、吳鎭參謀長、海上某要職、駐滿海軍部司令官、練習艦隊司令官などを歷任、昭和十三年十一月中將に昇進、同十四年十一月中支方面海軍最高指揮官を經て海上某要職に轉じたが、昨年十一月住山中將の後任として佐鎭長官に親補せられ今日に至つた

佛政府の立場は明確
アバス通信報道

【ビシー十日同盟】米軍の佛領侵入に基き歐洲の國際政局に漸く緊迫しアバス通信社は十日夜つぎの通り報道してゐる
今回米軍の行動によつて戰局の中心は地中海に移ることになつたので關係各國の間に會談が開始されよう、會談はベルリンで始まるといはれるが當局では未だ確認してゐない、何れにせよペタン元帥があくまで侵入軍に對抗して植民帝國を防衞する決意を披瀝したのだからフランス政府の立場は極めて明確である

單機よく四機撃墜
殘る一機も忽ち遁走

【アリューシャン〇〇島にて大宮海軍報道班員發】さる六月上旬皇軍が奇襲上陸を敢行したアリューシャン列島〇〇島は占領以來わが皇軍の日夜を分たぬ防備によつて微動だにせず敵に痛烈なる威嚇を加へつゝあるが、この間アメリカはしばしば反撃を繰返しその都度見事に撃退されてゐる、さる九月十五日早朝の如きは約三十機の編隊で來襲したがわが海鷲の果敢なる猛攻撃にP三八型四機、B二五型一機、合計五機が矢繼早やに撃墜された、その他の敵機もそれぞれ滿身創痍の傷をうけて戰意を全く喪失し交戰僅か〇〇分の後またもや敗走の醜狀を北洋の空に曝け出した、以下は當日の空中戰に參加し殊勳を樹てた〇〇二飛曹の勇猛極まりなき空戰の模樣を描いた手記である

殊勳の〇〇二飛曹手記

北洋の空は曇り、視界も餘り上乘ではなかつた朝なので『こんな日あたりは敵機が來はしないかな』こんな豫感めいたものがちらつと頭をかすめた瞬間だつた、對空戰鬪の信號、ついでそれは約三十機からなるこの方面としては初の大編隊との報告だ『發進』の命令下す隊長の眼も心なしか鋭く光りしつかりやるんだぞと諭すかのやうだつた、自分ら搭乘員はそれつと、素早く愛機に搭乘、敵の進路と覺しき方向に僚機とともに進發すると早くも敵は眞正面にその機影を現したではないか、まつしぐらに攻めてくる敵機の高度は〇〇〇〇メートル、敵もわが機影を認めてか、さつと分散隊形をとつた、しかし正面の敵はなんと思つてか五機編隊でやつてくる、機種はと見ればP三八型四機とB二五型一機だ、それが正面に向つた自分の機目がけて早くも集中射撃を開始したが自分はすつとこれを默殺、さつと舵をかえして敵の上空に出た瞬間まづ二番機目がけて第一發をお見舞すれば機體に似合はず大音響もあつけなく墜落した、このとき敵の二機が小賢しくも喰下がらうとするので翼でも喰へと急上昇、パツパツとお見舞すると間もなくエンヂンから白煙を吐いて落ちて行く、殘るは三機、こいつらも悉く撃墜せんと今度は左旋回降下に移りついで、とつさに急上昇、ふと下ると白煙をあげる二番機がまだ墜落の途中にあるので往生際の惡いやつだと再び二番機に一撃を加へると今度はあつさり海中にお陀佛したが、殘る三機がこつちを一機と見くびつて盛に撃ちまくる、先刻以來數分間の戰鬪で自機の翼や胴部にも相當敵彈が中つたらしく幾回となく衝動をうけたが、まだ大丈夫と三機が殺到する彈雨下をくぐつて又一機撃墜、これが二五型だつた、殘る二機はいよ〳〵しつこく喰ひ下るが、隙を窺つてさつと急上昇し銃口も裂けよとばかり撃ちまくるとうち一機は見る見る火を吐いて撃墜だ、さあ殘るはいよ〳〵一機三八型だ、こいつも最後の止めと今度は正攻法に出て、ここを先途と撃ちまくるといつの間にか發動機から濛々黒煙を吐いたと見るうち、いち早く雲中深く遁走、遂に取り逃してしまつたもう少しのところで完全に墜せたのにと返す返すも殘念でならぬ

前田大將遺骨無言の凱旋

【福岡電話】ボルネオ戡定作戰後の同島軍政確立に赫々たる偉勳を樹て不幸去る九月五日北ボルネオ海上で殉職した前ボルネオ方面陸軍最高指揮官陸軍大將前田利爲侯の遺骨は臼井少佐、阿野技師の遺骨と共に馬奈木少將に附添はれ十一日午後二時五十七分西部軍司令官代理前田中將以下軍官民多數の出迎へをうけ台北より空路福岡着、無言の凱還をなしたが、同夜は市内築屋旅館に安置、軍官民の燒香をうけ十三日午前空路東上するが途中〇〇に立寄り東京着は十六日の豫定【寫眞＝福岡雁ノ巣飛行場着の前田大將の遺骨＝電送】

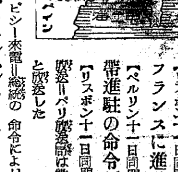
佛非占領地に進駐
獨軍リオン方面に前進

【リスボン十一日同盟至急報】ヒトラー總統はドイツ軍に對し非占領地帶のフランスに進駐を命令したと傳へられる

【ベルリン十一日同盟】ドイツ通信は十一日朝パリ放送としてドイツ軍に佛非占領地帶進駐の命令が下つたと報道した

【リスボン十一日同盟至急報】ビービーシー十一日午前七時十五分（東京時間十一日午後三時十五分）放送＝パリ放送局は數分間前『ヒトラー總統はドイツ軍に對し非占領フランス本國に進駐を命令した』と放送した

【ベルリン十一日同盟】ビシー來電＝總統の命令によりフランス非占領地帶への進駐を開始した獨軍の先鋒部隊は十一日午前シャローン、スュル、ルサーンムにおいて占領、非占領地帶の境界を通過リオン方面に向け前進してゐる



獨、當然の自衞策

【東京電話】敵米英は數次にわたる戰勝呼號による自國民欺瞞策の暴露と蘇聯側の第二戰線結成要請に堪りかねてまたもや國際法を[illegible]自ら蹂躙して中立國フランスの北阿諸領土へ强行侵入したことはこの數日來の外電所報の通りであるが、右に對しこれまで隱忍自重して事態をあくまで外交々涉により解決せんとした佛政府の努力も水泡に歸したのでここに佛政府は斷乎米英敵對を宣言し北阿における佛駐屯軍は一齊に祖國防衞に蹶起しつゝある、しかして盟邦ドイツ側としては一九四〇年六月北佛コンピエーニュの森で調印された獨佛休戰條約の趣旨を嚴守して事態の推移を愼重監視してゐたが、十一日外電所報によればついに佛非占領地への平和進駐を斷行した、右は國際不法なる米英の行動に對抗するために執つたものであつて極めて當然なる自衞策と稱し得るであらう、盟邦ドイツ側としては、くれ〴〵說明してゐる如く凡ゆる事態に對應する如く萬全の準備を整へてゐるのであるから今後地中海を中心とする事態の發展は頗る注目すべきものがあらう

佛非占領地區

一九四〇年六月廿二日コンピエーニュの森で調印成立を見た獨佛兩國政府間の休戰協定第二條には『獨はドイツの利益を確保するため添付地圖上に引かれたる線の北および西側の佛領を占領す』と規定されてゐるが右添付地圖上に引かれた線とはつぎの通り
ジュネーブよりドールシャロン・シュルサーン、パリ・リモニアル、ムーラン、ブールジュ、ヴィエルゾンを經てツール東方二十キロの地點に至りこゝよりアングレーム、リブルヌに至る鐵道の東方二十キロを南下しさらにモンド、マルサン、オルテを經てスペイン國境に至る線である

樞軸軍モロッコ上陸

【ベルリン十日同盟】十日當地に達した情報によれば約一千名の樞軸軍部隊が佛領モロッコの一地點に上陸佛軍と相呼應して米軍に猛攻を加へてゐるといはれる、

ヒトラー總統
佛の協力を要望

【ベルリン十一日同盟】獨軍の佛非占領地帶進駐に際しヒトラー總統は十一日ペタン主席に書簡を送ると同時にフランス國民に訴へる聲明書を發してフランスの協力を要望した

兩地區司令官にバール大將

【ベルリン十一日】ビシー政府はアルジエールの（コンスタンチーヌ）地區ならびにチュニジア駐屯の佛軍司令官としてバール大將を任命、新司令官はすでにコンスタンチーヌ、チュニジア兩地區を反樞軸攻撃から防備するため萬全の措置を完了したといはれる、同方面の佛軍はとくにビゼルタ、スファックスの兩軍港ならびにチュニス市の防備を固めペタン主席からの命令一下、敵米反撃の用意を整へてゐるといはれる

連絡會議出席者 夫々歸任の途へ

【北京特電】劃期的成果を擧げた第二回大陸連絡會議に出席した田中政務總監は伊藤專賣局長を同伴十一日午前七時北京發『大陸』で離京したが、鹽田農林局長は十一日午前九時發新京に向け出發、倉山名總務局書記官は十三日發『大陸』で、服部外務課長は十四日發『興亞』で、木野燃料課長は張家口、大同を視察の上廿一日ごろ出發それ〴〵歸任する

次官會議

【東京電話】十一日の繰上次官會議は午前八時半より首相官邸に開會、椎名商工次官より石炭の增產狀況につき地域報告あり、その他當面の問題に關し種々協議を重ね同九時半散會した

陸軍司政官發令（十一日）

海運監理官 岩野晃次郎
鳥越信三
赤城三平
勝部辰雄
高橋幾太郎
渡邊男也
田部通
任陸軍司政官（四等）（各通）

大藏辭令（十一日附）

大藏省總務局長 追水久常
兼任企畫院調査官（一）

社說
議會提出案件の決定

一

政府は十日の閣議において、第八十一通常議會に提出すべき法律、豫算兩案を決定した。本議會は大東亞戰爭一ケ年の總決算と見なしとを以つて行はれる重大議會であり、それだけ政府、兩院とも愼重を期し、國民も亦關心するところ大である。

二

提出法案は全部で五十七件であり、その悉くが、戰爭完遂、建設必成を主眼とするものである。前通常議會に比すれば、その件數は約半數であり、政府が如何に戰爭完遂を期して國策重點主義を採つてゐるかゞ判る。案件中の主なるものは、行政簡素化關係法律案、東京都制案、貿易交易調整に關する法律案、兵役法中改正法律案、經濟會議所法案、重要鑛物增產法案、南方開發會社法中改正法律案、農業統合法案、木船保險法案等で、衆議院議員選擧法改正法案は提出されないことになつてゐる。

三

法案の戰爭重點主義とゝもに豫算も實戰時代に相應しく戰爭敢鬪化の建前も劃期的なものである。卽ち、昨年度の法律案決定は一月七日であつたが、本年度は十二月廿二日に全案を決定、一方豫算案についても戰時下豫算の廿九件を先議制定、これを議員調査會、翼政會において事前審査せしめる等、一日と雖も忽せにするを許さぬ今日、政府が如何に、戰爭の敏捷化と、議會機能の全的發揮に留意してゐるかを窺はしめる。

四

要するに、政府の議會對策は戰爭完遂、戰力增强、建設必成の國策三綱の達成にあり、歸するところは戰時決戰體制の强化である。從つて、この議會を通じて行はれる諸施策は、國民が齊しく刮目するところのものである。卽ち、その議案は決戰體制に一段階を畫する重大案件であり、我々國民は、政府當局に兩院に對し、特に愼重審議を切望するものである。

大陸連絡會議の收穫

一

蒙疆、滿洲、中華、北支を含む帝國北方圈地の經濟强化を使命として北京に開かれた第二回大陸連絡會議は十日、重大なる收穫を得て閉會した。卽ち、從來は現地建設を第一義とする基幹產業を以つて討議の對象とされ來つたのであるが、今次會議においては、大東亞戰爭完遂は對日寄與の增强による日本戰力の確保にある――といふ點に討議を傾注、その具體的施策を決したのである。

二

これは、北方建設上の重大なる飛躍である。卽ち、從來、蒙疆、滿洲、中華等、日本內地に依存し來つた經濟を、大陸自活の域に向上せしめんとするものであつたのみならず、當に自給經濟の確保を企圖するに止まらず、戰時經濟の對日增強を以つて、大東亞戰爭完遂に寄與せんとしてゐる。その要領は、既に決定された大東亞建設基本方策に則り、大陸相互間における物的、技術的援助政策を密にし、各地域の立地條件に基づく、重點開發の徹底化を企圖するものである。而して、國內物資の交流を圓滑ならしめる一方、餘剩生產を大ならしめて、これを日本の戰力に振り向けんとするものであつて、このことは、北方建設と併行して行はんとする、北方の兵站基地化を意味する。

三

決戰下、南方對策が國策の第一義とされることは論じ當然であり わが北方圈が自らこれに對應するも、これ亦當然のことといはねばならぬ。而して、北方の核心は華北である。それは政治的、先驅的、地域的に見て絕對である。我々は、このことを自覺すると同時に、大東亞共榮圈建設上、北方の重要なる地位を認識、指導者たる自負をもつて新しき北方の發展に邁進しなければならない。

さくら
パンクロ F
スペシアル クローム

肺患者に…急告…（無料）
まちがつた治療法の爲あたら人生を失ふ肺病ロクマク患者よ、早く正しい療法の道によりて治しませう。光明のあなた（一の二）への福音として無料送呈いたします
迷ふのを止めて今すぐ「病氣全快の秘訣」と書いて左記へハガキをお出しなさい。そして早く〳〵この方法により病氣を治して喜びの光明にかがやく日をお迎へ下さい……。
京都市 功德山德林寺

急慢性化膿症
アルバジル錠
山之內・二基三ズルフォンアミド製劑
本劑は內服により化學療法劑本來の病原菌完服作用を發揮す。故に化膿、疼痛、發熱の消退速かにして根元的治療を促進せしむ！
中耳炎・扁桃腺炎
歯槽膿瘍・外傷化膿
婦人科化膿症・淋疾
包裝 二〇錠・五〇錠・一〇〇錠
製造元 山之內製藥株式會社 東京・大阪

最新除倦覺醒劑
新發賣
製法特許
ヒロポン錠
本劑は d-1-Phenyl-2-methylamino-propan の鹽酸鹽であつて、未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に驚くべき偉效を奏し、醫界、產業界等あらゆる方面に異常なる注目と愛用を喚起しつゝある最新劑である。
適應症
一、過度の肉体及び精神活動時
二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乘物醉
四、各種憂鬱症
包裝 錠劑（一錠中〇・〇〇一瓦含有）二〇錠 五〇錠 一〇〇錠 五〇〇錠（散劑・注射劑あり）
各地藥店にあり 品切の節は直接本社へ御注文乞ふ
製造發賣元 大日本製藥株式會社 本店 大阪市道修町 支店 東京市日本橋本町

せき 咳止め
特長
舊來品と異り中毒性更になく、而も藥效優れ喘息、百日咳に好適
セキを止め、痰を切り發作を和げ心臟を護る
主効
感冒、氣管支カタル
百日咳、咽頭カタル
肺炎、肺結核のせき
たんせき、ぜんそく
藥價 .30 .50 1.00
鎭咳祛痰劑
ベルマシン
發賣 丹平商會 各地藥店にあり
N.V-41

ヒラノ ヒタヘモゲン錠
醫學博士 平野亨先生實驗創製
醫學博士 小川信一先生外二十博士實驗推奬
本劑の主要成分 血液 肝臟 脾臟
既知の諸成分 ビタミンA、B、C、D…J、ヘモグロビン 蛋白質、鐵分 肝臟ホルモン 脾臟ホルモン
化學的に不明なる有効主要成分
ヒタヘモゲン變調劑
結核性疾患 心臟疾患 夜尿症 尿意頻數 食慾增進 精力增進 疲勞回復 虛弱體質
二〇〇錠 三円
四〇〇錠 五円
一、〇〇〇錠 十円
全國著名藥店にあり 品切の時は直接發賣元へ申込を乞ふ（說明書進呈）
發賣元 東京市神田區鍛冶町二ノ十 淺田飴本舗 堀內伊太郎商店 振替口座東京一六一〇番

皇后陛下御名代東伏見宮妃殿下台臨、總裁東久邇宮妃殿下奉答
【憲法記念館において謹寫、謹電送】

東伏見宮妃殿下台臨 日婦の第一回總會 憲法記念館で擧行

【東京電話】大日本婦人會第一回通常總會は長くも皇后陛下御名代東伏見宮妃周子殿下の台臨を仰ぎ十一日午後一時半から青山權田原の憲法記念館で嚴かに擧行された
この日御名代宮殿下には御召車にて同二時十分嚴々樂隊の君が代奏樂裡に總裁東久邇宮妃聰子内親王殿下、秩父宮妃、高松宮妃、三笠宮妃各殿下を始め名譽會員の宮殿下を始め奉り東條首相以下各閣僚、山内會長以下本支部役職員一同の奉迎を受けさせられて式場に御着、一旦御休所に成らせられ總裁宮殿下、各宮殿下に御對面の御後山内會長、東條首相以下閣僚、獨拜謁者十一名に謁を賜ひ次で山内會長の謹んで嚮導する會場に臨する書類を受けさせられた御後川西理事長、東條勝子夫人など五十四名に列立拜謁を賜つた、式場には京都府支部長大谷智子裏方はじめ七千會員が整然として參列、總裁宮、名譽會員の宮殿下台臨あらせられ、山内會長開會を宣し、宮城遙拜、皇軍の武運長久祈念ののち三條西副會長の會務報告に續いて軍人援護、貯蓄報國に功勞あつた勲功者五十三、婦人五十二名の表彰が行はれ山内會長より表彰者代表東京市下谷區支部理事長小林ます女史にそれぞれ榮ある賞狀、彰功記章が傳達された、かくて午後二時四十分君が代奏樂裡に御名代宮殿下には山内會長の御先導にて式場に台臨遊ばされ、皇后陛下の有難き令旨を御傳達あらせられ總裁宮殿下にはこれを拜受、會長に授け給ひ限りなき感激に唯々恐懼する二千萬會員を代表せられて謹んで奉答遊ばされた、かくて同二時五十分三度起る君が代奏樂裡に御名代宮殿下には御退場、奉送の諸員に御會釋を賜ひつゝ御歸還あらせられた、ついで東條首相の『大東亞戰爭と日本婦人の使命』についての口演、水野副會長の皇軍將兵に對する感謝決議朗讀、武藤副會長の『私共は日本婦人であります、神を敬ひ、詔を畏み皇國のおんために御奉公致しませう』の綱領朗讀、七千の全國代表が唱和する『をみなの傍を歌ひつゝ』の會歌齊唱、細川副會長の發聲で天皇陛下萬歲を奉唱、會員の萬歲をとなへ山内會長閉會を宣して散會した

令旨を賜ふ

【東京電話】大日本婦人會第一回通常總會に際し畏くも皇后陛下には左の優渥なる令旨を賜つた

令旨

大日本婦人會第一回總會に際し諸員に告ぐ
今や征戰六年に及び愈々擧國一致の態勢を堅くすへきの秋全國婦人を糾合する本會の組織成り本日總會を開くに至りたるは深く滿足する所なり
惟ふに戰の長期となるに從ひて婦人の任務は益々重きを加ふへし、諸員宜しく協心戮力奉公の誠を效し以て婦人報國の使命を達成せんことを望む

奉答文

【東京電話】日婦第一回總會における總裁東久邇宮妃殿下の奉答文次の通り

奉答文
畏くも
皇后陛下御名代東伏見宮妃殿下の台臨を仰ぎ茲に本會第一回總會を開くを得ましたことは私共の光榮極まりない所で御座います
妃殿下の御麗しき御顔を拜し且優渥なる令旨を奉戴し洵に恐懼感激に堪へません
今や時局愈々重大を加へますの秋私共一同は謹みて令旨を服膺し誓つて
皇恩に酬い奉らんことを期して居ります
右謹みて奉答申上げます

高松宮殿下台臨 國民錬成所開所式擧行

【東京電話】國民錬成の中核道場として武藏野の一角東京府下小金井町に輝かしく誕生した國民錬成所の開設式は、紀元二千六百年[illegible]と同時に十一日午後二時から畏くも高松宮殿下の台臨を仰ぎ奉り文部省、大藏省、紀元二千六百年奉祝會、國民錬成所など關係者六百餘名參集の下に盛大に擧行された
高松宮殿下には午後一時四十五分同所御休所に御着、直ちに式殿祭場の御座所に成らせられ、橋田文相、賀屋藏相、佐々木奉祝會副會長、松平宮相、星野書記官長ら關係高官十八氏にそれぞれ謁を賜はれた、かくて移築奉功祭典に移り日枝神社秋岡宮司祭主となり降神、供饌、祝詞のゝち一同起立裡に高松宮殿下には玉串を御奉奠遊ばされた、つゞいて參列者も玉串を奉奠一同を代表して奈良禰宜の拜禮あつて同二時五十分閉式、高松宮殿下には一たん御休所に御退下遊ばされたが、同三時十分再び御臨場あり、國民錬成所開設式に入つた、嚴肅な國民儀禮ののち橋田大藏省營繕管財局長の工事報告、佐々木奉祝會副會長、橋田文相の式辭朗讀あり、長くも總裁秩父宮殿下より紀元二千六百年式殿を光華殿と御命名あらせられた旨佐々木副會長より披露すれば、星野書記官長は錬成所職員修錬生に對し永く光榮ある式殿を護持して紀元二千六百年祝典にあたり發揚された國民的感激を後世に傳へると共に國體護持の錬成道を發揚されたいとの東條首相の祝辭を朗讀、さらに松平宮相、松村東京府知事の祝辭があつて閉式した、高松宮殿下には參列者一同起立敬禮裡に同三時五十分御退場遊ばされたが、御少憩の御のち松岡錬成所長の御先導にて同四時十五分から本館、短期學寮、長期學寮、屋内訓練所、屋外訓練所を逐次御巡覽遊ばされ、特に短期學寮内におかせられては修錬生の統計表、錬成につきその他報告書類を御熱心に御覽あり屋外訓練所の農場ではさる六日入所した全國中等學校長から成る修錬生五十餘名が陸稻脫穀、俵播き、芋掘りなどの作業に汗を流してゐる姿を御覽遊ばされ、御感一しほの御面持にて同四時二十八分一同奉送裡に御還遊ばされた

國民錬成所の全景（電送）

南鮮合電總會 九分配据置

南鮮合同電氣では十日午後三時から同社に第四十九回定時株主總會を開き、當期諸決算案および利益金處分案（年九分配當据置）社債二千萬円募集、故取締役迫間房太郎氏に弔慰金贈呈並に供託株還付の件を附議、弔慰金贈呈は社長一任と決定した、利益金處分左の通り（單位千円）
▲當期純益金一、四六九▲前期繰越金三八四▲合計一、八五四▲この處分法定準備金八〇、別途積立金一五〇、退職手當積立金五〇、役員賞與金六四、配當金一、一二五、後期繰越金三八四

鮮銀福岡支店 十六日から開業

鮮銀では南方ならびに大陸との中繼連絡地たる福岡に同行支店を開設すべく先般來準備を急いでゐたが、このほど準備なり來る十六日から福岡市下西町五〇番地に鮮銀福岡支店を開設することになつたなほ初代支店支配人には下關支店支配人村上瀧太郎氏が就任する

税關事務簡素化と不正申告の絶無へ

水田財務局長訓示

小磯總督着任後初の税關監官會議は十一日から本府第二會議室で開催されたが同會議において水田財務局長は次の如く五項目に亘り訓示を行ひ、出席者から忌憚なき意見の提出を要望した

一、大東亞戰爭勃發と税關使命

大東亞戰爭勃發以來茲に十一ケ月皇軍は廣大なる地域に亘り作戰を遂行しつゝあり、陸に、海に、空にその赫々たる戰果は世界戰史に燦爛たる光彩を放つてゐるのである、我々は第一線將兵の心を心とし銃後の務めに凡ゆる努力を傾注すると共に、勝國の英靈並に其の遺家族及び傷病將兵各位に對し深甚なる感謝の誠を捧ぐるものである、各位は此の戰爭の性格を充分に認識し國體本義の透徹を基調とする旺盛なる國家精神の昂揚を以て我が半島に不逞思想の一分たりとも潜入せざるやう努むると共に、長期戰態勢に對應する生産擴充の重要なる使命に稽へ之が推進計畫實施に極力協力を與へられたいのである

二、行政簡素化と執務上の心構

本府においては税關行政事務を簡素ならしむるために今回調査課を廢止し税務課に併合すると共に從來監視課において司掌してゐた貨物係の事務を檢査課に併合致したのであるが、これに依つて檢査課は自ら貨物の整理、收容處分を掌すと共にその通關條件確認の事務を掌ることゝなつたのである、機構の簡明、事務能率の昂揚並に所要人員の節約に資するところ多大なるものがあると信ずるのである、各位は宜しく當局の企圖する趣旨を充分に了得せられ、他課との連絡協調に務むると共に事務執行の萬善を期せられたいのである
なほ從來毎月報告を受けた重要物價表も叙上の趣旨に從つてこれを廢止することと致したのである、次に執務上の心構へについて申上げるが、近時統制經濟の强化等に伴ひまして税關事務は愈々複雜多岐を加へつゝあるのであるが、ともすれば條規の末節に拘泥し主旨の徹底を缺き或は濫に因習の形式を墨守し、爲に時局下物資輸送上不可缺の要件たる迅速、円滑を阻害することなきやを虞れるのであつて、各位はかくの如きことのなきやう常に細心の留意を拂ひ以て時局の要請に協力すべく努力せられたいのである、次に出入物貨が單純簡明となつた結果各位の有する檢査鑑定能力を涵養する機會が減少するを憂ふるのであるが、常に研鑽を怠らず將來各位の檢査鑑定の手腕に俟つが如き事態の發生に對し、俟つ有るの態勢を整へ萬般の準備を爲し遺漏なきを期せられ度いのである

三、本邦貿易上に於ける朝鮮の地位

本邦と大東亞共榮圈内各地域相互間との交易は戰時中にも拘らず略々順調に進展致してゐることは寔に慶賀すべき現象であつて本邦の共榮圈内貿易の前途洋洋たるものあるを確信する次第である、而して一方南方との貿易に付ても今日において適當の施策を講じ以て明日の飛躍に供ふるの緊要なるを痛感せらるるところである

四、諸問の趣意

諸問第一、大東亞共榮圈建設の進展に伴ひ我が國と南方諸地域との物資の交流は必然的に展開せらるるものと考へられるのであるが、我朝鮮に於いてもこれに對應すべき方策に付充分の考慮を要するのである、勿論現在の朝鮮の貿易狀況においては滿、支に對する關税政策上輸出增進すべき事項が多々あるのであるから、各位は常に此の點に關し研究を怠つてならないことは申す迄もないのでありますが對南方の施策亦無關心であつてはならないのである、特に我半島においては豐富低廉なる電力資源と勞力とを有してゐるのであるから、之と南方資源との結び付きに於て將來必ずや南方より多量の物資の輸入を見ることは豫想に難くないのである

鮮内卅商工會議所 十三ケ所に愈よ壓縮

問題の經濟[illegible]いよいよ來る八十一議會に提出されることに確定、議會の協贊を經て可及的速かに實施されることゝなつた朝鮮もこれに追隨することゝならうが、この法案が議會を通過した曉は都市單位に設立された現在の商工會議所は廢止され、新たに道單位（內地は道府縣單位）の經濟會議所を設置し、當該地區內の府邑（內地は市）には道經濟會議所の支部を設立（但し必要ありと認めた場合に限定）することになつてゐる、この結果現在三十を數へる鮮內の商工會議所は十三に激減しその他の都市商工會議所（例へば京畿道では仁川、開城）は道經濟會議所の支部に機構を壓縮され、正副會頭職もなくなるので、從來の觀念乃至組織體よりすれば著しく自主獨立性を喪失することになる、從つてこの點內地においても問題となつてをり、朝鮮においても支部の性格問題については紆餘曲折を豫想されるので今後の成行きを注目される
なほ現在の朝鮮商工會議所は朝鮮經濟會議所に再編成して道經濟會議所の連絡調整機關とならうが、これを法人とするか否かについては目下のところ賛否兩論がある程で未知數である、併しながら現在の朝商が法人である迄および朝鮮の特殊事情よりみて恐らく法人組織にするものとみられる

銃後國民生活の安定と半島九億貯蓄達成の重大使命を擔ひ躍進をつづけてゐる朝鮮簡易保險は創始以來このかた血の滲む努力と半島民衆の貯蓄報國の熱意により去る五日をもつて遂に保險金額十億円を突破するといふ輝かしい簡易保險史上の新記錄を樹立した、この劃期的發展に當り石田遞信局長は十二日午後六時半からデイー・ケーのマイクを通じ"簡易保險金額十億円突破の感激"と題して記念放送を行ひ半島民衆に一層協力を要望した放送要旨左の通り

放送要旨

保險は文化の尺度 簡保十億圓を突破す 石田遞信局長の記念放送

半島の皆様からわれわれの保險として親しみと御協力を仰いでゐる朝鮮簡易保險では、今月五日、待望の契約保險金十億円突破といふ輝かしい記錄を樹立したので、今夕その喜びを皆様にお知らせするとともに、平素の御協力に對し心から御禮申上げる次第である

顧れば 朝鮮にこの簡易保險事業を創めたのは、昭和四年十月のことで、以來本月をもつて十三年一箇月になるのであるが、創めた當時に於ける半島大衆の保險思想は今日とは殆ど較ぶべくもない程幼稚なもので、簡易保險と郵便貯金とを混同したり、保險にはいると縁起が惡いといふやうな人さへも尠くなく、保險の使命なり目的なり、效果なりを理解していたゞくことは相當の努力を要しこれに加入していたゞくことは尚更困難なことであつたのである、このことは、契約保險金をまづ一億円に漕ぎつけるのに、四年八箇月かゝつたといふ一事を以てみてもうなづかれることゝ思ふのである

しかし この世に難いものはないので、その後の一億円增加に達した期間といふものは、年と共に短縮されてきて最近では、平均僅か四ケ月半といふ短かい時日をもつて、一億円づつ增してゐるといふ狀況で、十年一昔と言ひますが、まことに今昔の感を深うする次第であると共に、單に保險事業の上から見ても、近來これ程に普及の向上を示してゐるといふことは、畢竟わが朝鮮の經濟力が向上を示したことに因るとは勿論でありますが、支那事變後に於ける一般民衆の時局認識と貯蓄運動の普及徹底が與つて力あることである

保險は 文化の尺度である といふことはよくいはれる言葉でありますが、大東亞戰を戰ひつゝある今日に於きましては『保險は文化の尺度なり』といふにとゞまらず、一歩進んで『保險は銃後國民の時局認識の尺度の一つである』と斷然に申したいのである、申上げるまでもなく、大戰下の今日、國家の總力、乃ちわれわれ國民一人々々の生活にいたるまで、擧げて聖戰の目的達成に結集せねばならぬ、國民全般が、この態勢を立派になし得るか否かといふことは、勿論各方面、各部門から觀察せられるのではありますが、とりわけ、最もハツキリと之を指摘するものは國民の戰時貯蓄の成績であります、而してこの國民貯蓄の成績の如何といふことは簡易保險のやうな國民全般を對象とし、しかも、その一人々々が堅忍持久の根强い精神力があつてはじめて成しとげられるところの長期貯蓄の普及といふことで、ハツキリ現はれるのである

斯樣な意味に於きまして 私ども簡易保險事業に携はるものは常に『國家の重要なる戰時國策の一翼を擔ふものである』即ち『加入者各位と共にこの事業を通じ聖戰完遂に邁進してゐるのである』といふ堅い信念をもつて、日夜その普及に專念してゐるのである、幸ひに半島における簡易保險事業の成績は、幾多ある

試みに 簡易保險發達狀況の一端を申述べれば、事業を始めてから八年半を經過しました昭和十二年度末の普及狀況は、加入者が百二十二萬三千人契約保險金二億千百萬円、人口千人當り加入割合は五十五人といふ程度であつたそれが、今日に於ては、先刻も申上げた通り、加入者五百十六萬人保險金十億円又人口千人當り加入割合は二百八人であつて、即ちこの四年七箇月の增加は加入者三百九十三萬五千人保險金約七億七千萬円であり今日各々約五倍といふ增加振りを示してゐるのである

即ち今日半島に於ては これら五百十六萬人の加入者は、この簡易保險でガツシリと手をつなぎ、心を合せ、この先何十年かに亘り保險料を掛け續けてゆくといふことによつて、時局下極めて緊要なる長期貯蓄を實踐してゐるのである、階級の上下や貧富を問はず、それだけ日常の生活を戰時體制に即應させ、たとひ一個人としては僅かな保險料ではあつても、これがそのまゝ『お國の戰費調達ともなり、生産擴充資金としても活躍するのだ』『時下特に警戒すべき惡性インフレーションの防遏にも役立つのだ』といつた、深い理解の下に積極的に協力してゐるのである、然もこれら加入者の上には、今日十億円といふ火にも水にも侵されない確固たる財産が築かれ、この强力な保證の下に、明朗な安定した共存共榮の生活を送つてゐるわけである

然しこのやうな事業 今日の躍進といふことも、思へば我が國の有する底力、大戰を遂行しつゝ、同時に益々充實强化するといふ質の國力に因由してゐることであつて、私達は事業今日の躍進を喜ぶと共に此の大なる國の惠みに對し、深く感謝の念を捧げねばならないと思ふのである、この事業に限らず、われわれがその職務に勵み得ることゝあらゆる艱苦を押し切り乘り越えて進み得ること、而して榮ゆるもの、酬いらるゝものを享け繼いでゆき得るといふことは、すべてこれ皇國に生を享けたればこそと信ずるのである、而してこの皇國に對する純一無垢の感謝の念を抱きつゝ滅私奉公の誠を致してゆくといふことこそ、やがてまた皇國の偉大なる力をつくる基になるのである

今やわが帝國は 大東亞共榮圈の建設者、又其指導者として、着々と皇國の大理想八紘一宇の實現に邁進してゐるのであり然し米、英を主とする敵國は未だ屈服したのではありません、連戰連敗の心に足搔きのうちにも、敵は長期消耗戰を豫期しながら其の豐富なる資源と生産力を動員して大反撃によつて我を擊滅すると豪語してゐるのである、恐るべきことは微塵もないが、敵を侮ることは最も警戒を要するところである、と、內に自ら油斷することこそ、連戰連勝の感激に狎れてともすれば陷らんとする傾向が萬一國民の中に兆すやうなことがあれば、それこそ最も恐るべきことである

長期戰となれば なるほど お互ひに兜の緒を締め直し、腹帶をグツとしめ直し、敵の乘ずる一寸の隙もないといふ所謂必勝の構へを、飽くまでも固めてゆくことこそ、われら銃後にあるもの、責務である、半島二千四百萬の人々を對象とする朝鮮簡易保險は勿論、戰時下極めて適切なる長期貯蓄機關としての重責に鑑み、この事業を通じ文字通りの萬民奉公の實現を目ざして進んでゐる次第である、この目標から見るときは

今日の十億圓突破 五百十六萬人加入といふ成績は喜び堪へないところではあるが決して之を以て滿足すべきではなく、寧ろ本事業の擴充はこれからであるといひませう、まだ二千萬人に近い人々の協力が殘つて居りますので、私たちは『簡易保險は必勝態勢の尺度である』といふ信念と誇りにかけて『國民總加入』の域に達するまで、必ず進まねばならぬ』と斷然に決意を新たにしてゐるのである

隨想錄

米英の敵性國人に對する虐待が聞かされ我等の血液は逆流する▲日本人は昔から戰鬪力を喪失した俘虜に對しては溫情を以て遇することが常識とせられてゐるのみならず當の敵に對してすら鹽を送つた武將があり一騎打の强敵を殺さざれば敵に斃される樣な場合でも相手が武器を喪失すれば代りの武器を與へるだけの雅量を示した▲蒙古襲來の時俘虜となつた敵の大將に一點の恥をも持たず如何なる場所にも連行し遂にその俘虜をして心からその德に屈服せしめたことも史上に有名な話である▲朝鮮にも送致されてゐる敵國の俘虜を見よ、彼等がどんなに幸福な日常を送つてゐるか、然るにも拘らず米英人は我が同胞に對して鬼畜にもひとしき扱ひをしてゐる▲彼等の口癖に繰返してゐる正義とか人道とかの正體が如何なるものであるかが遺憾なく暴露されたであらう▲大東亞戰爭勃發以來始めて皇軍の强さを知つた者でもまだ心の底に米英崇拜の觀念を殘してゐる者があればしはないか▲それらの者でも彼此の俘虜待遇問題を比較したなら恐らく米英崇拜の愚を覺ることを信ずる。

帝日歌壇 吉井勇選

勤めよりかへる夜道の燒き栗のにほひに淡き愁ひおぼゆる　京城 加藤眞芳
やや遠き勤めの道も朝ごとの空の青さに惹かれ歩めり　同 中村瑠津
スマトラに移るとただに書きしのみ母の死知らぬたよりかなしも　同 白木好子
ふるさとの昨夜の夢は樂しかり今日も夢見むと思ひてねむる　奉天 德豐昌信
しみじみと過ぎしかの日の思ひ出を語るがごときコスモスの花　醴泉 砂人

文化

大東亞精神（下） 大東亞文學者大會の發言

香山光郎

この精神こそ 天皇におかせられては皇道と申上げ、臣民にあつては日本精神と呼んでゐるのであるが、日本文化は實にこの精神の上に立つて生れてゐるのである。この精神を見逃して日本文化の眞髓を知らうとするのは、恰も因果律を無視して、自然現象や人事現象を知らうとするやうなものである。なる程、日本には支那文化も入つた。印度文化も入つた。歐米文化も入つた。然し、これ等の文化の流入を、無人境に人が移住した如くに考へてはならない。それ等の文化は、日本に入つて日本精神に抱擁せられて、ますくその特色を發揮したのである。
こゝで私は私の結論に達したい。日本である。非利己的な大東亞精神は、日本に於いて求めらるべきであり、この精神こそは、よく東洋諸民族をして相愛し相倚らしめるに足る精神であるのみならず、全人類を救ふべき眞理の道である。
共榮圈各國の文學者諸君は、諸君の同胞の生活の中に、この日本精神的なるものを選ぶがよい。そして、諸君の同胞に清明心を植ゑつけるがよい。日本の眞の姿、眞の心を傳へることも、諸君の同胞にこの精神を植ゑつけるよすがになり、よき手本になるからである。終りに臨み、私はもう一言つけ加へる義務がある。
それは、この精神のために、我等は先づこの戰ひに勝たねばならない。萬一この戰ひに就て、日本の態度に就て、共榮圈諸民族中に少しでも疑ひを持つものがありとすれば私は申上げる。日本人個人の中には嘘をいふものがあるかも知れない。しかし、畏れ多いことであるが天皇の詔書には決して僞りがないといふことを。
諸君は、日本を理解して貰ひたい。日本精神を學んで貰ひたい。かつて米英精神を學んだ熱を以て日本精神を學んで貰ひたい。かゝる國際的な會合の席上、私の言葉には禮儀を失した點があるかも知れぬ。しかし今はそんなことをいつてゐる時ではない。まして我等は文學者である。駈引きや外交的辭令は下手な筈である。共同の目的のために、共同の敵と戰つてゐることを考へ、相共に戰ひ、相俱に勝ち、相共に住みよき大東亞を建設しようではないか。

不連續線

かくじつ

パンの配給券を持つて、パン屋へ行くと、一斤買へる筈なのが、半斤しかくれないのである。
『もう半斤で我慢して下さい、その代り、次ぎからは、かくじつに一斤差上げますから』
そこで次ぎの日にけふこそ一斤買へると、喜び勇んで行つたのだが、半斤もくれない。
『次ぎからは、確實に一斤買れるといふ約束ぢやないか』
『ですから、けふは休んで、明日一斤差上げれば、それで確實になるぢやありませんか』

滿華蒙代表交驩會 文人協會と聯盟主催で

大東亞文學者大會に出席の滿華蒙各國代表は歸途來鮮し、躍進半島の實情を具さに視察するが、これを機會に半島文人との友交を醮錬するため、國民總力朝鮮聯盟文化部、朝鮮文人協會の共同主催で一行京城滯在豫定日の十四日午後六時から朝鮮明月館で交驩會を催す

京畿高女の傷病兵慰問

京畿高女では學内を總動員して日頃情操教育と體力鍛成が生んだ音樂と體育舞踊で傷病兵勇士を心から慰める會を十二日午後一時半から府民館で開催する

警防協會川柳募集

朝鮮警防協會では新年川柳を左の要領で一般から募集してゐる、題は『世界地圖』官製はがき一人五句以内、締切二十日京城府林町二五一正木柳建方朝鮮警防川柳と明記して投句のこと

戰爭と石油展

現下時局に不可缺の資源である石油に關する知識を網羅するもの、この各種參考品は石油懇談會の提供で、十一日から五日間三越催し場で開催

"大局樂觀買煽まず
重點株選擇絕對
通貨の膨脹は戰前の三倍
株式の增加は八割程度
優秀株不足示現必然
京城府明治町二 秋田證券 電話本局②一五五五

結核に
結核菌の發育增殖を抑止して治癒好轉を期待されるは、本劑の特異する直接驅治作用の成功なりと申せらる………
明治商會 東京京橋木挽町
5錠 12錠

不消化 下痢もと
外米や麥飯のせゐにする御仁に奬めたき胃腸藥
新生アイフ
新生アイフには病源・對症兩治療と榮養補止の三重作用があり、主藥が腸内壁の炎症や潰瘍、胃腸筋の弛緩、分泌、蠕動、吸收機能の異常等、器質的機能的障害を除いて消化を促進し、炎症を鎭靜せしめるは勿論、衰弱せる消化器官をその組織から賦活强化し、榮養、抵抗力を增進せしめますから、頑固な食慾不振、消化不良、腸カタル、慢性下痢症等を伴ふ慢性胃腸病には打つてつけの治療藥として賞用せられます。

【價】錠劑・粉末各一円五十錢
發賣本舗 大阪市東區清水谷西之町 順和商會

感謝で築け大東亞
肌あれ・ひゞ 霜やけ など 今のうちから オゾンで豫防致しませう

三十錢 五十錢 一圓
オゾン本舗 都南莊

時局雜誌 十一月號
定價五十錢 送料三錢
東京・芝區新橋七 振替東京八四〇二 改造社
生産戰と日本魂 椎名悦三郎・小日山直登・穂積律之助・花見達二・西谷彌兵衛
米國空軍の狀況……木下春二郎
米國内戰爭の變貌・安保長春
ス市攻防と第二戰線……濱田常二良
戰時陸運の非常體制……立花次郎
父アギナルド傳 C・メレンシオ
明日の荒鷲は語る 東京陸軍航空學校生徒座談會
勤皇郷土誌（信濃）岩崎長思
陣頭指揮論・平櫛孝
敵國アメリカ軍事力の實相・中野五郎
（時局講座）飛行機の裝甲・山本峰雄
農村往復書簡・（四宮守正・根本四郎）
母と少年航空兵・藤村多江
報國工場見學記・本誌記者
南太平洋海戰（特輯）

商業登記公告

[illegible]

神宮大前で記念大會
聖戰完遂の固き誓ひ
一週間に亘り展開

大いなる感激の十二月八日畏くも大詔をわれら一億が奉拝して遂に起ち上つた日その十二月八日、あれから一年、いまや皇國は南太平洋から北アリューシャンまで堂々の歩武を進めて幾度、赫々の戰果に輝いて大東亞建設を逞しくとげてゐる、歴史に輝くこれら國民の感激と感謝をこめて總督府當局に總力聯盟ではかねてから〝大東亞戰爭第一周年記念行事實施要綱〟を鋭意作成中であつたが、このほど左の如く決定、即ち十二月五日から十一日まで七日間、歴史的な八日を中心に雄壮多彩な記念行事を全鮮的に展開、大詔奉戴當初の感激を新たにして戰爭完遂の決意を固めることとなつた

大東亞戰爭輝く一周年
雄壮多彩感激の記念行事決る

國民總力聯盟に於て實施

(一) 當日の行事 (イ) 國旗掲揚 十二月八日各戸(官公衙、學校、會社、工場等を含む)は國旗を掲揚すること (ロ) 默禱 前記十二月八日午前十一時五十九分より一分間(翌日の正午の默禱を此の日に限り一分間實施するものとす) 右默禱時間中通行人市内電車自動車等は一行進を停止し、なほ汽車、汽船等においても乘務員の合圖によりこれを勵行せしむること (ハ) 大詔奉讀 (1) 當日早朝の常會においてラジオを通じ聽取し得る地域においては國民總力聯盟事務局總長の放送を聽取すること (2) 官公衙、學校、團體、會社、工場等にありては十二月八日大詔奉讀式を舉行すること (二) 開戰一周年記念大會の開催 中央においては朝鮮神宮大前において、地方においてはそれぞれ神社神祠の大前において開戰一周年記念大會を開催し、更に一層の堅忍持久長期戰完遂の決意を新たにすること

(二) 强調事項 なほこの期間内及び期間後引續き特に左記事項の徹底をはかるものとす (1) 增産 (2) 貯蓄奨勵 (3) 軍事援護

其他中央實施又は措置

(一) 談話の發表及びラジオ放送 (1) 總督談話發表 (2) ラジオ放送

(二) 方針の普及徹底 (1) 期間中の映畫、演劇、演藝は努めてこれが趣旨に合致すべきものを選び上演せしむるやう指導す (2) 國民總力朝鮮聯盟にて期間中府内百貨店にてこれに因める展覽會を開催するの外主要商店の飾窓を利用し方針の徹底に努む (3) 雜誌、新聞、放送等をしてこれが目的に副はしむるは勿論その他凡ゆる方法により前記方針の徹底を圖る

(三) 祈願祭 (1) 神宮、神社、神祠は十二月八日夫々祈願祭を執行すること (2) 官公衙、學校、團體、會社、工場、愛國班等の代表者は成るべく右祈願祭に參列すること (3) 祈願祭に參列せざる一般國民も努めて同日中に神社に參拜すること

(四) 慰靈祭 (1) 各寺院、教會は十二月八日護國の英靈に對する慰靈祭を執行すること

地方に於て實施のもの

前記中における中央官廳に準じ之が方針の透徹に努むべきは勿論特に祈願祭及び慰靈祭に付ては中央における要領に準じ之を全鮮的行事たらしむること

勝つための辛抱だ
お米減配に强調す 小磯總督

小磯總督は十一日記者團との定例會見で半島の食糧事情を明確にして最後に『どうしてもこれだけ米が足りないのだから減配を覺悟して貰ひたい』と悲痛な言を吐いた、まことに悲痛な言へであつた、食糧に關する限り如何にもさもしい話だから言ひたくないのだがといつた前持である、だが當局は依然として減配のやむを得ざる事情を諄々として說いた

『本年の米、雜穀の第一回收穫豫想高が二千九百萬石だからザツト七百萬石が不足する、だからこれ本年度はどうしてもこれだけ賄つて行くより法がない』そして更に『有るだけで食ひつないで行くには均分といふことが必要だ、持てる道と持たない道を如何にして均分させるか、こゝに道義といふことが大いに强調されねばならんと思ふ』こゝで總督は米に道義朝鮮を結びつけて配給の適正化を說じながら『だが出す方と貰ふ方ではそこにいくらかの差額を認めなければなるまい、出す方が何合何勺何分、貰ふ方が何合何勺何分といふ工合に、いやく出す方を何分殖やすのだつたかな』と總督の柄目は細い、だがこの細い數定の中から〝總じて食はせる〟の深い思ひ遣りが感じられた、無い袖は振れぬといつた薄情なものでなく一粒の米でも公平に食はせようといふ温い情が滲み出てゐるのだ、かくて總督は最後に減配を甘し最低國民生活によつて戰爭食糧難を克服し聖戰完遂に邁進するやう願つたのである

共榮圈音樂創造
山田耕筰氏近く行脚

【東京電話】音樂文化協會では山田副會長、中山理事長(晋平)を中心に情報局と連絡、南方音樂委員會の設立をはかつて日本音樂の本質を基調とする共榮圈音樂の創造に努めてゐたが、問題の重要性にかんがみ慎重の態度を必要とするので同協會副會長山田耕筰氏は演奏旅行を兼ねて十五日東京を出發、滿洲、北、中支から蒙疆方面を視察、さらに明春は南方に音樂行脚、共榮圈民族に適當な文化と娛樂を提供せんとしてゐる

山田耕筰氏談 誰にでも理解出來るといふ點で音樂の宣傳力は大きいが風土、習慣の持つ文化力の重要性を忘れることは出來ない、現にわが國固有の音樂といはゆる新音樂が三、四十年かかつてまだ十分に融合してゐない事實をもつても明かではないか、だからといつて放任しておける問題ではない、皆なで研究して一日も早く本當の共榮圈音樂が各地で歌はれるやうにと考へ近くまづ中國へ出發することにしたのです

〝創意工夫を凝らせ〟
波田總長 燃料節約を說く

十一月の愛國班常會で事項としてまづ取上げられた燃料節約は、目下行はれてゐる全鮮の生擴運動に併せて消費部門の家庭から生擴へ協力を示す國民運動の一つとして總力聯盟指導の下に十二日から七日間、全鮮一齊に節約強調週間が展開されることになつたが、週間第一日を迎へて波田總長は次の通り談話を發表して大消費者たる全鮮各工場側の燃料節約を特に强調した【寫眞=波田總長】

燃料の節約といふことは、決戰下特に生産力增强の方面からも家庭消費方面からも極めて大切な問題であつて今月の實踐事項にも違法と共に強く取上げられてゐる次第であります、既に發表の通り十二日より十八日までを特に之が節約強調週間を全鮮に實施し、工場側は汽鑵及爐の掃除を初め汽罐及汽管系統の保溫、未燃物の回收、廢熱の回收利用、漏煙防止、無駄設備の補修改善、空氣及燃料の漏洩防止等を徹底的に行ひ、一般家庭に於ては低溫生活の勵行、燃燒器具の手入れ、溫突及風呂の焚口、煙突等の破損補修、使用時間の制限、代用可燃物の利用、その他燃料一切の無駄排除等一片の木炭、一塊の石炭をも粗末にせず眞に燃料と戰ふ氣概をもつて創意工夫をこらし實行して頂きたい、週間に當つては特に行事等は實施しない方針であつて、要は全鮮の各工場、各家庭毎に戰時下燃料の重要性を深く認識し燃料節約報國の決心も新たにこれが實踐具現に邁進して頂きたい

焚き方も指導
京城で燃燒展

コンロの使ひ方一つで結構燃料節約は出來ます――と總聯では十二日から一週間京城丁子屋で『全鮮家庭用燃燒器具展』を開催、優良コンロ、ロストル、ストーブ等の使用法や燃料節約の指導を行ふことゝなつたが、なほ同展出品者中の入賞者は次の通り決定、十八日午後三時丁子屋社交室で賞狀、賞品の授與式が行はれる

(イ) 火鉢コンロ、竈の部 一等鐵物式輕便炭コンロ(平壤)鐵品砂鐵株式會社、二等三市式煉炭コンロ(平壤)古市一郎、三等大山式煉炭コンロ(京城)大山支雄、四等アオミ式煉炭コンロ(京城)丸十商會

(ロ) 焚口及ロストルの部 一等報國式焚口(京城)伊藤商事社、二等キイ式焚口(京城)キイ商會、三等月山式溫突焚口(木浦)龍山盛夫、四等安本式溫突焚口(京城)定本錫鎬

(ハ) ストーブの部 一等報國ストーブ(京城)伊藤商事社、二等八谷式煉炭ストーブ(大田)八谷嘉六、三等キイストーブ(京城)キイ商店、四等興亞カマド(京城)金容圭

〝歩〟に鍛ふ乙女進軍譜

◇……歩け、歩け、歩けと鍛錬後乙女の意氣高らかにそのすんなりと伸びた脚に物はせて京城第二高等女學校一千百名の生徒は武田校長を先頭に十一日午前七時勁烈な寒氣を衝いて京仁間卅六キロの行程を踏破の〝體力適應仁川强歩遠足〟を行つた

◇……初級(永登浦迄)中級(素砂迄)上級(朱安迄)優級(上仁川迄)の四等級別を定め、これを毎年統計して體力錬成を圖る、歩から精神を培養する鍛練乙女達の鍛鍊譜だ

◇……病弱者は永登浦で解散したが一行は一糸亂れぬ隊伍を組んで午前十一時素砂に到達、朱安で食をなし最後の頑張りを見せて殆ど全員は目的地上仁川に午後三時五十分到着し同驛四時十分發の列車で六時半歸京、凱旋した【寫眞=歩く第二高女生】

掘返せ、未開墾地
各道へ、食糧增産の檄

半島にはまだく未開墾地が多過ぎる、食糧增産の叫ばれる今日、一片の土地もこれを放置すべきではない、未開墾地はどしく開墾して食糧增産の種を蒔くべきであると、總督府では食糧增産の擴充策として開墾可能地を利用せよと十一日農林、財務、司政各局長連名で各道知事宛に各税務監督局、營林署に對し次の如き内容通牒を發し急速な實施方を嚴達した、半島における本米穀年度における食糧事情は十一日記者團との定例會見で小磯總督が『減配の覺悟』を促した如く容易ならざるものがある、總督としてはこれが對策として一般消費者に對する消費節約、配給の適正を圖ることになつたが、一面積極策として思ひ切つた主要食糧の增産を圖る必要があるので現在國有林、民有林或は國有又は民有未開墾地、河川荒蕪地等で開墾可能なものに對し開墾させることになつた、然しこれら未開墾地の中には諸種の事情から放置せられてゐるものもあるが、一粒の米、一粒の麥も大切な今日遊休地を放置することは妥當でないので、これらについては關係官廳とも緊密な連絡を行つて調査輸に利用に關する具體的計畫を樹立し國土保全上支障ないやう迅速なる開墾をなさしめようといふのである

獻詠の「國旗」披講

【東京電話】明治神宮の大前に捧げまつる恒例の獻詠歌兼題「國旗」披講式は十一日午後一時から有馬宮司讀師となり御歌所寄人千葉胤明氏以下諸役奉仕し晩秋の氣澄める明治神宮拝殿で嚴かに執り行はれたが、本年度の獻詠は秩父宮妃殿下をはじめ奉る宮殿下、王公族殿下御十六方の御獻詠ならびに全國および海外から一般の獻詠約八千七百數十首に達し、そのうち第一線に奮戰する出征將兵および白衣の勇士からの詠進も多數に上るが、一般のうち入選の光榮に輝いたものは大阪府出身の村上英四郎氏ほか六名、次點六名、また學校生徒の獻詠歌入選は東京府三輪田高女の中谷凱子さんほか六名が晴れの光榮に浴した。

女子師範生が入選

【東京電話】明治神宮恒例の獻詠歌學校生徒の入選者中朝鮮關係のものは次の通りである・

◇一般詠進歌(生徒詠進歌) 京城女子師範學校本科 佐藤邁子

よろづよの聲とゝもに打ふりてつはもの送る日の丸の旗

翔べ我等が愛國號
京畿道民の赤誠五十六機
十七日、晴れの命名式

澎湃たる愛國の赤誠は大東亞戰爭勃發するやいよく昂揚され半島二千四百萬總起ちの愛國機獻納運動を展開、各地で獻納命名式を擧行してゐるが京畿道道民の赤誠凝つて獻納される五十六機の愛國機命名式は初冬の空高き十七日午後一時から汝矣島飛行場で軍官民參列の下盛大に擧行することになつた

この日、軍、官、民、各種團體代表、各愛國生徒等數約四千が參列、國民儀禮に次いで修祓、祝詞奏上、献饌あつて軍主祭者祝詞奏上、清祓あり獻納者の挨拶に續き軍大臣代理朝鮮軍司令官から獻納者へ感謝狀を交付のゝちわれらが愛國の翼に厳かな命名の儀あり、陸軍大臣の謝辭、玉串奉奠、撤饌、昇神の式があり命名式を終ることになつてゐる

式後六機の戰鬪機は澄明の空を衝いて空中戰鬪、特殊飛行を行ひ空中戰の妙技を揮つた飛行機堂々勇姿の地上觀覧等後朝鮮航空隊のグライダー飛翔を行ふことになつてゐるが當日雨天の場合は朝と正午の二回に亘りラジオで中止の旨を知らせる、京畿道々民の赤誠凝つて獻納される愛國機は左の通り

丸天朝鮮精米號 京城府和泉町一番地朝鮮精米株式會社從業員一同代表加藤平太郎
京城中根機械號 同南旭町九二中根源藏
京城白川號 同徽町一八九白川榮承
朝鮮護謨工聯號 同明治町三七二朝鮮護謨工業組合會代表木下永根
朝鮮國民總力號 同南米倉町國民總力朝鮮聯盟
同 同
朝鮮煙草小賣人號 同光化門通八四專賣局内朝鮮煙草小賣人協會代表戰勤務博
同 朝鮮菓子號 同岡崎町九八朝鮮菓子業組合會代表本吉兵次郎
京城丁子屋號 同南大門通二ノ一二三丁子屋關係會社代表小林源六
朝鮮綑叭號 同南大門通五ノ一日華ビル内朝鮮産業協會々員一同代表三井榮長
朝鮮士建號 同長谷川町一一二ノ一朝鮮土木建築協會職員及各組從業員一同代表伊達四雄
柳韓號 同西大門町二ノ一二三柳韓關係會社代表柳原博
朝鮮儒林號 同朝鮮總督府學務局社會教育課内朝鮮儒道聯合會代表朴澤相駿
朝鮮合同電氣號 同黄金町一ノ一八〇朝鮮合同電氣株式會社代表小倉武之助
朝鮮金融第一號 同北米倉町九三朝鮮金融團代表松原純一
同 第二號 同
同 第三號 同
同 第四號 同
同 第五號 同
水原第一號 京畿道水原郡水原邑北水町水原郡民一同代表旭川和一
朝鮮長老號 京城府四大門町二丁目八九朝鮮耶蘇教長老會總會代表鐵原志化
朝鮮佛教號 同壽松町四四朝鮮佛教曹溪宗總本寺太古寺代表田川重遠
京畿漣川號 京畿道漣川郡漣川面東幕里漣川郡民一同代表三和卓
京畿利川號 同利川郡利川邑倉前里利川郡民一同代表德山昇平
開城府民第一號 同開城府北本町三九六開城府民一同代表孔聖學
京城地方專賣聯盟號 京城府仁義町一二京城地方專賣局聯盟員一同代表佐々木高治
小林鑛業號 同明治町二丁目一〇小林鑛業株式會社同社從業員一同代表小林采男
京畿江華第一號 京畿道江華郡江華面官廳里國民總力江華郡聯盟代表永井宅洙
京城國婦會 京城府黄金町二丁目一六八大日本國防婦人會京城支部代表矢野綾子
同 第二號 同
京城第五號 同太平通一丁目三一國民總力京城府聯盟代表矢野桃郎
同 第六號 同
同 第七號 同
同 第八號 同
同 第九號 同
京城電氣號 同南大門通二ノ五京城電氣株式會社代表武者錬三
朝鮮自轉車元卸商號 同南旭町八七朝鮮自轉車元卸商業組合代表都築康二
中鮮酒造業 京城税務監督局内京城税務監督局管内酒類製造業者一同代表關口聰
京畿高陽號 同黄金町六ノ一八高陽郡民一同代表白川元藏
朝鮮洋服號 同貞洞町一京畿洋服商工組合聯合會代表鈴木次郎
朝鮮警防號 朝鮮總督府警務局内全鮮警防團一同代表新田善氏、豐田茂
朝鮮府邑面職員號 同光化門通朝鮮總督府朝鮮邑面職員一同代表鈴川壽男
朝鮮織物號 京畿道始興郡安養面安養里朝鮮織物株式會社代表高井兵三郎
朝鮮自轉車小賣商號 京城府黄金町二ノ一四八朝鮮自轉車小賣商組合聯合會代表内山正從
朝鮮果實號 同南大門通二丁目一三三朝鮮果實協會代表石塚峻
龍潭號 同慶雲町八八天道教會代表川上廣朝
朝鮮鑛山戰士號 同南米倉町四國民總力朝鮮鑛山聯盟代表上瀧基
同 同
朝鮮專賣號 同光化門通八四國民總力朝鮮專賣聯盟員一同代表諏訪務
京畿廣州郡民號 京畿道廣州郡廣州面京安里五四廣州郡民一同代表江原禮三
仁川第一號 同仁川府仁川府民一同
同 第二號
朝鮮製材販賣號 京城府黄金町二丁目六三朝鮮製材販賣株式會社代表杉原長太郎
京畿富川郡民號 京畿道仁川府旭町九富川郡民一同代表李家允世

京城府體振主催で拳鬪試合

東亞拳鬪聯盟夜間部拳鬪試合(井勝戰)が京城府體振の主催で來る十五日午後二時から京城運動場競技場で開かれる 大會には東亞に關する五百餘名のアマチユア選手から最も强力な者四名十二組を選出、全鮮ならびに神宮選手權保持者を網羅した熱戰をくりひろげる

金保險 十億圓突破 朝鮮簡易保險

話題特急

☆……歐洲に派遣の米國兵が英國、北阿沿岸各地に上陸以來、寶職ならぬ醜悪な色戰を英國娘との間に展開するので戰時にあるまじき行爲だとして英國朝野の顰蹙を買つてゐるが

☆……酒と女に拔け目のない彼等米國兵は同時に又英本國兵との間に始終いざこざを起し、最近では兩者の間に亂鬪騷ぎさへ持上り双方に死傷者を出してゐる有樣である

☆……ところが最近ロンドンの地下鐵停車場で背中を一突きにされた米黑人兵の死體が發見されたが、これは調査の結果英兵の一團が右黑人兵をひ刺殺したことが判明した

☆……これは英國救援を鼻にかせて兎角英兵を見縊り、英婦女子と淫放な行爲に出たがる米の派遣兵に對する英國兵士の鬱憤の爆發となつたものであつた(東京電話)

第十六回籠球戰
十九日より開催

最古の歷史を有してけふの籠球界に大いなる功績をつくしてきた中央基督青年會體育部主催京城府體育振興會後援の第十六回籠球戰は來る十九日から向ふ數週間に亘つて京城鐘路中央キリスト青年會體育館(毎日午後六時半から)で開かれるが、參加申込締切はけふ十二日午後六時までとなつてゐる 大會要項左の通り

▲參加資格(イ)一團體一チームに限る(ロ)一チーム選士十人以内(ハ)選士年齡は廿歳以上の者(ニ)水癖性ある學校在籍生を含まざる團體(但し本部審議による)(ホ)聯盟戰はその資格によりこれを三部に分けて實施(前回の實績によつて本部これを審議斷定す)(ヘ)本聯盟戰の出場權は一人一チームに限る▲參加申込 十二日午後六時まで主催者側へ▲競技順序及び組合せ發表、十八日午後七時半

かぜ引き易い人に
皮膚や呼吸器粘膜の防禦力强化に毎朝缺かさず
ハリバ
家庭用には五百錠入を

防空器材 玄洋商事 京城府黄金町二 電本②2955

頭をよくせよ
學校で成績をよくしたい、仕事の能率を增進したい…「頭をよくする道」といふ本を差上げます。昭和學會

佐藤内科 一般内科 院長 醫學博士 佐藤八五郎

新株式第四回株金拂込公告
三國商會

肺病まるく 有田ドラッグへ御相談下さい

治せ肺病 肋膜炎も同じ療法で
肺病、肋膜炎は藥のみで治るものでなく、安静、攝養、食物、精神、運動等の綜合療法に依つてこそ治るのである。……『藥を買ふか買はぬか』は別として、どうしたら肺病が治るか、專門藥舖たる全國各地の有田ドラッグへ遠慮なく御相談下さい

胃腸病 内科 入院隨意 菅病院 京城府元町三丁目 電話龍山二六番

清楚に美しく ラミン ポマード

外科 肛門病科 醫學博士 木村昌薫 京城府樂園町一三五番地 電話(光)二四五三

季節には… これからの
ウヰスキーをついだ上へお砂糖をすこし入れ、熱湯でうすめて召上れ。からだがあたたまつて、うまいです。
サントリーウヰスキー

アダリン錠 Bayer バイエル藥品合名會社

測機舍專門 安心して使用できる機械 サカイヤ商店

づつうにサール

聽覺訓練は先づレコードから 洋樂 邦樂 各種豐富 三洋堂レコード店 京城本町二 電本七〇〇八

朝鮮總督府規格一級品 ダイカ薬用クリーム 發賣元 株式會社 第一化學興業所

父孝吉儀豫而病氣療養中の處養生不相叶十一月十日午後十一時永眠致し候間茲に生前中の御懇情を深謝し此段謹告仕候 追而十一月十二日午後四時旭町三丁目自宅にて告別式相營み可申候 尚供物等の儀は堅く御辭退申上候
昭和十七年十一月十一日 京城府内資町七五
嗣子 前田英一
妻 前田愛子
親戚總代 前田松之助 安來善之助 安來廣一
友人總代 朴興植 和田新平 加藤常美

當社營業部長藤田孝吉殿豫而病氣療養中の處十一月十日午後十一時逝去せられ候に付此段謹告候也
株式會社 綱信

輝く"赤十字" 十五日から記念行事

白衣に包む愛で輝く勇士を勞る赤十字の旗が明治十九年十一月十五日はじめてわが國に立てられたのを記念して日本赤十字社では十五日から三日間を『赤十字日』と定め全國一齊に赤十字運動を展開するが日赤朝鮮本部でも全鮮的に左の要領で記念行事を繰展げる

第一日の十五日は午前十時から朝鮮神宮前で記念式を擧行、十六日は午後二時から京城府民館で救護看護婦田村園枝、有松千代松両孃の慰靈祭を擧行、十七日は午後一時から陸軍病院へ少年赤十字代表が慰問演藝を行ふほか三日間に亙つて晝夜軍人遺家族を府民館に招待するほか街頭宣傳も行はれる【寫眞＝赤十字日宣傳ビラ】

"隣保精神"を總動員 旱害地へ京城から廿八萬圓

義捐金募集の大運動

旱害地救濟の運動は、全鮮的に展開され一人でも苦しむ者はお互の手で助けやうとの隣保精神から義捐金募集に全半島を擧げての総力が發揮されてゐるが、朝鮮社會事業協會で募集する十萬円の中京城府社會事業協會では廿七萬九千円を受持つことになり十一日京城府社會課で關係職員の募集方法打合せに關する懇談會を開いた、今回は民間有力者を網め銀行會社、學校方面から愛國班にも呼び掛けて募集されたもので

年收五萬円以上の有力者、府內三百八十八會社、十二の銀行が協力參加應分の拠出を行ふほか學童は一口十錢以內として府內中、初等學校が參加純情の献金が學用品、食糧となつて十二月末までに旱害地方に届けられるもので全京城を擧げて義捐金募

本社に旱害義捐金寄託

京城商工實務學校職員生徒一同は金八十七円七十三錢を醵出、旱害義捐金として十一日本社へ寄託した

部分的に未し 本町署管內の違法狀態

本町署管內の經濟法行事中、指導に當つた同署經濟係主任は十一日次の通り感想を語つた

『總體的にはよかつたが部分的にはまだいけないところもあつた、時に中心から遠い場所にある商店の違反が目立つた、特に呆れたのは小金物店で、そこの主人は公定價格に對する觀念が全然なく內地から移入した商品に自由時代のやうな利幅のつけ方をして平然としてゐた、目下取調中であるが勿論處罰はする その他は週間中の意旨に添つて全部違反は諭示處分とした』

北支那との物資交流 開く朝鮮對支貿易懇談

北方共榮圏內の物資の円滑なる交流を圖り大東亞戰爭完遂へ貢獻するため朝鮮東亞貿易會社は北支之貿易協會と連絡、朝鮮府芝栗貿易懇談會を十六、七両日に亙り午前十時から南大門通り金千代會館で開催する

實踐部副部長更迭

東大門方面實踐部副部長高永均氏は一身上の都合でこのほど辭任したがその後任として明倫町一の一六洞本歲國氏が今回就任した

音樂時習の會

誠信家政女學校では十四日午後二時から府民館中講堂で本校音樂時習の會を開催する

斑のない智力、體力 志願兵募集、量質共に上乘 本町署受付

十月一日から受付けを開始した本町署の陸軍兵志願者受付數は締切日の十日までに豫定數の二倍に達し好成績を收めたが、本年度は係員が最初から細心の注意を拂つて應募者の性行、學力、常識等を願書受理前に口頭で諮問を行ひ、適格者のみの受理を行つたため頗る良結果を得、十一月上旬施行されるやうな身體檢査までは例年のやうな中間學科試驗は行はず、直接檢査場へ送ることゝなつた、なほ本年の應募者中には先年の如く大學出身者は皆無であつたが、いづれも六學年の初等教育を終つた青年達であり、平均した體力、智力程度を備へた點でむしろ成功といはれてゐる

三警防團の檢閱式

東大門警防團の秋季檢閱式は十二日午前十時から孝悌國民學校々庭で擧行、城東警防團檢閱式は來る十四日午前十時から舞鶴高女校庭で行はれるが、原田警察部長が查閱官として臨席する

……◇……

本町警防團では十三日午後二時から京城運動場で檢閱式を擧行する

男女の溺死體

十日午後七時ごろ、麻浦先漢江沿岸に六十歲位の女と廿五歲位の男の溺死體が漂着、身許不明

中央保育學校 創立廿周年式 盛大に擧行

京城中央保育學校創立廿周年記念式は十一日午前十一時から同校講堂で京畿道藤井學務課長、木下道會議員ほか來賓六十名列席のもとに盛大に擧行された 式は國民儀禮のゝち校長式辭、來賓祝辭等あつて同五十分閉式した なほ式後十二時から祝賀記念運動大會が開催された

多い家賃の質疑 先月は五百四件に解答

和信警察案內所

"警察關係の相談なら遠慮なくどしどしお出で下さい"と百萬府民に呼びかけてゐる和信警察案內所へは連日相當の人數が押かけてゐるが、相變らず經濟問題の家賃を始めとして土地賣買、企業許可に關する相談が多く、十月中だけで總數五百四件に達してゐる、內譯は

警務十二件、司法廿件、高等九二件、經濟一七四件、保安四件、衛生十二件、外事五十件、兵事十四件、其他一二六件

相次ぐ献金

十日鍾路署に寄せられた國防献金献納者は次の通り

▲寬勳町一〇〇玉川京信七十三円四十錢外ヒマ種子一袋▲桂洞町一四六清江英吉眞鍮器數點▲桂洞町一四四森山率寧、眞鍮器數點▲鍾路二丁目中央青年會代表具家滋玉十三円五十錢▲安國町、安洞教會代表藤原銑水廿円▲齋府町、聖潔教會代表廣田聖澤廿円▲通仁町一〇一安川昌煥十円▲新堂町一四六ノ六金村一善十円▲三清町三五ノ七七金山泳國五円

本社へ献金寄託

永登浦新吉町四〇安達鐵一郎氏は嚴父勝一郎氏忌明に際し國防献金として陸軍へ金二百円、海軍へ金二百円を各々本社を通じて献納手續きした

長老會の赤誠 軍へ患者用自動車献納

朝鮮耶蘇教長老會では十二日午後二時から朝鮮神宮大前で朝鮮軍醫部患者用自動車購入資金として二萬三千二百廿一円の献納式を擧行敬虔な神前奉告を行ふ

……◇……

京城大和町三ノ六九岡崎照子さんは十一日本町署を通じて十二円四十錢を國防献金した

前田孝吉氏

株式會社和信營業部長前田孝吉氏はかねて病氣療養中十日午後十一時內資町の自宅において永眠した、享年五十一、なほ葬儀は十二日午後四時から旭町護國寺で執行

大地の"珠玉" 即賣もする"蔬菜品評會"

京城のお台所へ新鮮な野菜を供給する高陽郡の蔬菜業者が集つて食糧增産の成果を競ふ『蔬菜品評會』は十二、三の両日京城鍾路和信催し場で開催されるが、本年度一千萬貫を生産目標に獲得した"戰"の勝利と共に品質の向上を圖る同郡ではこれを機會に『良き野菜はこれです』と同品評會を通じて京城府民に教へることゝなつた、なほ出品物は希望者に即賣する

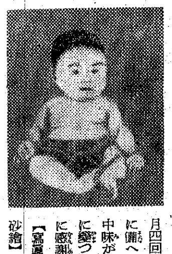
傷兵と一戰 貞信高女生が慰問庭球

"白衣の勇士を慰めませう"と京城貞信女學校では來る十三日午後二時から龍山の陸軍病院を訪れ、花束や煙草で慰問を行ふことになつたが、同日は勇士達と慰問庭球試合も擧行する

京畿高女でも慰問

京畿高女では十二日午後一時から

街の慰問袋 一歩進んだ砂繪の新境地



◇……ちよつと見た目では油繪の感じだがよく／＼見るとこれが砂繪なんです『戰鬪』を應用した見事な砂繪の額が定石の四季の風景から進んで重慶爆擊の飛行機となりビルマ進擊の戰車と變りました

◇……砂繪を指南する本町四丁目の端野涌川女史らが陸軍病院の慰問を始めてから二年になります、毎月四回病院內愛國室に備へたガラス台の中味が四季それ／＼に變つて傷痍の勇士に感謝されてゐます【寫眞＝軍人慰問の砂繪】

半島縮刷版

道政陣に"新威力" 咸北道、幹部會を設定

【羅南】古川知事を迎へて第一線咸北道政陣は清新の氣を注入してこゝに新飛躍へと發足したが、所謂總力を結集して官民一丸をもつて道治の眼目たらしめ常に上意下達、下情上通をはかり且又廳內縱横の連絡を密にするため、毎週一回道廳に定例幹部會を開催することになつた この幹部會は本府の局長會議にも比すべきもので知事を中心に各部長、關係課長の間に各種の問題を俎上に檢討するもので戰時下の道行政に大なる成果を齎すものとして期待される

興南のコレラ豫防

【興南】お隣の滿洲國にコレラが發生、北鮮地方へも病菌が入り込む危險があるので、興南署では自動車運轉從業者、旅人宿業者及び警察官などに十一、十二、十三、十四と四日間豫防注射を行つてゐる

農民の貯蓄に拍車

【金浦】本郡の九月末貯蓄成績は郡部としてはやゝ良好であるが平均率を見る時はなほ遠き憾みあり、戰時貯蓄の增強は目下の急務で今までの實績に鑑み將來所期以上の成績を上げるべく六日郡において道より野田理事長臨席の下に指導的立場にある郵便長及び組合長より小額保險課長等の參集を求め貯蓄懇談會を開催したが、特に農村における秋の收入をあげて目標に達せしめるやう拍車をかけることになつた

繰出す國語査察班

【大田】忠南道大德郡では各部落で行はれる國語の習得狀態を實地に視察しこれに伴ふ合理的方策を檢討して、來るべき徴兵制に備へて徴兵の父母を錬成するため、國語常用狀況査察班を組織し近く各面部落へ臨時派遣することになつた 同査察班は郡聯盟役員を初め各關係者からなり全鮮に魁けて行はれるだけに注目を惹いてゐる

有り餘る全南大根

【光州】全南道內の今年の大根は近年未曾有の豐作を生じ、冬の漬物七萬樽を製造してもなほ生大根の大量の道外搬出が出來得る見込みである、これと共に白菜も平年作以上の出來榮えで今年の道內野菜は一掃される筈

榮養百％の大根葉

【光州】漬物用の大根の葉も利用如何によつてはホウレン草にも劣らぬ榮養價値があることが判り、全南道では現下食糧確保上道民に呼びかけ大根の葉込乾燥などによる方法でこれを食用にするよう慫慂してゐる 即ち大根の葉は榮養價値からいつてもホーレン草に劣らず これを棄てるのは全く勿體ない話しであるといふところから、今回の處置が研究されたものである、道內でも大根の葉をむざ／＼棄てたのが羅州郡だけで年五十餘萬貫に上り道全體からいへば二百萬貫を下るまいといふ調査の結果である

洗濯、掃除を買つて出る 馬山日婦、陸病に眞心の奉仕

【馬山】白衣勇士の衣類洗濯、ほころび修繕、病院の清掃は私達がやりませうと申合せた日婦馬山支部では去る八日の奉公日は陸軍病院を訪れ心からの汗の奉仕を行つたが、これからも毎月奉公日は勿論交代で毎週慰問奉仕を行ふことになつた

國民校の綜合視察

【春川】江原道學務課では國民學校制が施行されて早くも二年目に入つたので、果してその趣旨に則つてゐるかどうかを調査し、實践躬行を確立強化、指導促進するため學務課長を陣頭に視學官、道視學、道聯盟及び青年團幹部の係官を出動せしめて管下の國民學校を綜合視察することになつた

その皮切りとして五日麾下の春川本町國民學校を視察、指導當局と第一線との意志疏通を圖り兒童教育促進の上においても非常なる有益を收めた、授業狀況、即ち學級經營、職員兒童の體育、衛生、學校管理、環境整理、訓育徹底等の諸般に亙つて授業開始時刻より午後七時まで實地踏査をなした

婦人啓蒙の大運動

【城州】戰時下軍國の母として課せられた重き務を果さしめんと郡聯盟では婦人啓蒙の一大運動を展開すべく腹心立案中であつたが、この程その具體案がまとまつた、即ち子女の育成、生活の刷新に重點を置きこれが指導方法として各種職能に婦人部及び學校を中心に母姉會を設置する外紙芝居等により巡回指導を行ひ、學校を中心に母姉會を開催、家庭訪問により內鮮一體に徹し國語常用、節約勵行、物資愛護活用、衣食住の改善に努め名實ともに軍兵の母たらしむることゝなつた

ラジオ 12日

朝 ▲七・〇〇"バタアンの想ひ出"陸軍報道班員尾崎士郎▲八・〇〇（城）今日のお知らせ▲八・二〇（城）同朝鮮語▲九・〇〇（城）『家庭で知つて頂きたい洋服の知識』鈴木次郎▲九・三〇（城）1國語會話の時間（朝鮮家庭向）2放送回覽板（鮮語）▲一〇・〇〇"ナカヨクアソビマセウ"小林つや子他▲一一・〇〇（城）四年生の時間＝音樂『秋の野山』京城鍾路國民學校兒童

晝 ▲〇・三〇管絃樂"お江戸日本橋變奏曲"ほか東京放送管絃樂團▲一・〇〇朗讀『熱砂の誓』（二）森英作▲二・〇〇『六年生の時間』劇『西鄉隆盛と勝海舟』▲二・三〇（城）人參の話京城女子醫專教授吳鎭燮▲四・〇〇教師の時間は休止▲六・三〇（城）科學物語（鮮語）『風の正體』中央中教諭青木松彥

夜 ▲"亞細亞は樂しい一つのお家"長谷川堅二指導▲六・三〇（城）増産の力（鮮語）總督府糧政課金光事務官▲七・三〇國民合唱『子を頌ふ』鳴海信輔指導▲八・〇〇講談"桑の弓"小金井蘆洲2ピアノと管絃樂―日比谷公會堂より中繼―▲九・〇〇（城）放送劇（鮮語）"椿咲く島"牧山白水演出▲一〇・〇〇（城）朗讀（鮮語）"兄の便り"伊東

永遠の女 (16)

牧洋 作 岩本正二 繪

晩春の一齣（一）

平壤驛から南の一隅である。赤煉瓦の家々と、白楊の樹々との異國的な、俗に『洋村』とよぶ西洋人部落を、西陵に望む朝鮮人住宅區の坂上に、一棟のハラツク建物があつた。それが李俊傑の『平壤オルガン製造工場』である。

今、晩春の明るい日ざしの下、ぽつぽつ暑くなつてきた工場內では、李俊傑が灰色の作業服姿で、せつせと作業に忙しかつた。工場の內部は工作室、組立室、事務室をかねた試驗室の三つに分れて居り、彼は今、出來上つたオルガンがずらりと並べてある綺麗な組立室で、小型オルガンの組立中なのである。一方、工作室では、三人の工手がオルガンの部品を一つ一つ造り上げてゐた。オルガンの出來工合を、つまり、彼自身丹念にテストするのである。李は良心的で、自分が滿足出來るまでは、何度も何度も造り直して、はじめて市場に出すのである。彼は弱冠にして優れた技術者であると同時に、また卓越な叡感の持主でもあつた。まだ三十前の青年であるが、この道に携はつてかれこれ十年にもなつた。そしてすでに『寶城號』と銘打つた同工場製の小型オルガンは、既に半島にて美音を加ふるに繁盛の響喧なことで、好樂家の間では好評嘖々たるものがあつた。けれども、舶來ならではの夜も日も明けない西洋かぶれの一般世人にはその眞價が理解されるに至らず、實質の割に彼の事業が未だ隆昌の域に達しないのは、國產獎勵の見地から遺憾とすべきである。しかも彼は晝夜研鑽を怠らず、最も低廉な價格で頒ち得る小型パイプ・オルガンの創案に心血をそそいでゐた。

彼が一台の組立を終り、ほつとして一服してゐる所へ、給仕が一片の紙切れを持つて入つてきた。

『××館からの勘定書です』

『なに、俺はツケで料理屋に行つた覺えはないぞ』

『いいえ、俊權さんの分ださうです。』

『また俊權か』彼はちよつと眉をひそめ、

『俊權をよんで來てくれ』

『はい』

給仕は部屋を出て、奧庭に廻つた。日がさんさんと降りそそぐ庭の一隅に、サンド・バッグをぶらさげ、筋骨隆々たる半裸體にグローブ姿も勇ましい廿二、三の若者が、今、懸命に一進一退、拳鬪の稽古に夢中の態だつた。

『俊權さアん』

給仕が大聲に呼ぶと、彼は一つパアンと猛烈なストレートをバッグに食はせて置いて、

『なアんだ』

『お兄さんがおよびです』

『うむ。……あゝ、いゝ氣持だ。この分だと優勝しさうだぞ。』

獨り言をいひながら、彼は俊傑の所にのそりのそりと入つてきた

『何か用ですか。兄さん』

『これ、いつのかね』

『あ、××館のですね。こないだ京城から友達が來たので、ちよつとご馳走したんです』

『兄貴の顏で度々ツケにするのはだらしがないぞ。これからは斷じて私に言つてくれ、ね。ところで拳鬪の方はどうだ』

『はア、今度こそ優勝しさうです』

『まあ、勝つぱかりが運動の目的ぢやないんだけど、眞劍にやり給へ。拳鬪も一つの人格鍛錬ちゆうことを忘れないことだぜ』

その時、事務室の電話が鳴つたので、俊傑は隣の戸口からかけ込んで受話器をとつた。

『モシ、モシ……』

若い女の美しい聲だつた。

新刊紹介

▲底力論（福井佐吉著）眼前の大局を乘り切るためには、人も物も國家全體も益々底力を發揮することが肝要だ、その底力は物資から來るのではない『無限の底力は精神の氣から』出ると説く（三十錢 東京・京橋二ノ一・青山書院）

▲きのふの夢（徳川義親著）十二月八日以前の隨筆を取纏めたものこの日を契機にして情勢は激變したゝ『きのふの夢』といふ表題のゆゑんもこれに依る（二円八〇錢、東京・京橋・銀座西六ノ五那珂書店）

大東亞戰史四部作 陸軍省企畫書
マレー作戰 朝日新聞社編 東京有樂町 朝日新聞社發行
ジャワ作戰 大阪毎日新聞社編 大阪北區堂島 毎日新聞社發行
ビルマ作戰 同盟通信社編 同盟通信社發行
比島作戰 讀賣新聞社編 讀賣新聞社發行
各册B6判三百頁 價一圓 送料十錢

結核 抗病力增強
体防衛抗病力獲得の事實が自覺的に認められる殊に向寒期の感冒罹患を低減して重症への移行を未然に阻止する
従來のカルシウム療法を進歩せしめて組織的に虚弱体質を改善強化せしめる新劑として好評！
ヤトコニン
一手販賣元 塩野義商店 大阪・東京・京城

ニキビが取れて色白くなる
色黒、ニキビやニキビ跡の黒色、凸凹毛孔でお困りの方は愛知縣豊橋市西八町二九二、日本醫藥研究所へニキビ説明書送れと御申込になれば詳しい説明書を無料でヒミツに送つてくれます。

京日鍾路文化劇場
12（夜）13（夜）14（夜）15日（晝・夜）（七時開演）
劇團 高協
見よ！未曾有の快擧！三本立大公演
ふくろう鳴く村 二幕三場 仙圭作 演出 全昌根 裝置 林明善
主婦經濟學 一幕 宋影作
雨 一幕 金澤黨作
十五日は晝夜二回開演 鍾路四丁目（舊第一劇場改メ鍾路劇場）ニユース・文化 同時上映
大衆料金八十錢（共稅）

ミツワ 肝油ドロップス
一日一粒乃至二粒
ミツワ石鹸本舖藥品部

產業戰士諸君!!
日英米佛諸製法特許
諸君の健康は大切だ 既に定評ある本劑に依り一層の活躍を期待する
最高單位ビタミンA・Dに、B・鐵・カルシウム・燐を理想的に配合せる特殊製法により原油の臭味を全然除き他に比類を見ず
完全乳化工程を加へ絶對胃腸障害なくゲップも出ず服用美味

貸借對照表 （昭和十七年九月三十日現在）

[illegible]

朝鮮二共株式會社

第拾貳期貸借對照表

[illegible]

第參拾壹期貸借對照表 （昭和十七年八月三十一日現在）

[illegible]

富國園 株式會社

第參期決算公告 （昭和十七年九月三十日現在）

[illegible]

朝鮮東亞貿易株式會社

貸借對照表

[illegible]

朝鮮漆工業株式會社

中古本革靴特賣
許可品 新品同様 中古短靴 二號十一圓九〇〇錢 三號七十一圓九〇〇錢
改造短靴 二號十一圓九〇〇錢 三號七十一圓九〇〇錢
改造編上靴 二號十一圓九〇〇錢 三號七十一圓九〇〇錢
中古地下足袋 一足 九十九錢
代引中止 代金引換中止により註文は送料加算の上前金にて願ひます
名古屋市東區東大曾根町二ノ二〇 村瀨桂一商店 振替名古屋五三四三番

大阪唯一製粉機專門工場
丸久式製粉機
手廻製粉機 動力製粉機
久保田工業所 大阪市東區雲町電停前 電話東三〇五番

わかもと
出張所長急募 工研社
小住宅 建築申込受付 富國園
配達員採用 配達係採用 丸善京城支店
株式會社 新井藥房
朝鮮被服 ミシン見習工 住友本社朝鮮鑛業所 タイピスト採用 朝鮮銀行 女子事務員採用 朝鮮郵船株式會社 採用 貸事務所 割烹仲居さん急募 女子計算係採用 賣家を求む 女中募集 求貸 求む 婦人 店員 下宿 家政婦 寫眞 女給 外務員募集 家庭教師

京日案內
尋ね物 本局二六五二番
案內料金（前金）
種別 一件一回稅込
一號型（三行） 金參円參拾錢
二號型（五行） 金五円五拾錢
三號型（十行） 金拾壹円
求職一號型 金壹円六拾五錢
姓名右社料 毎回 壹円拾錢增シ
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

若劇 十一月十一日ヨリノ上映時間表 勝利の記録 ソロモン海戰 ニユース 大映爆笑映畫 豪傑系圖 但シ日曜祭日ノミ午前十時半ヨリ開映致シマス
喜樂館 十一月八日より五日間 日本ニユース ソロモン大海戰 文化映畫 松竹映畫 すみだ川 上原謙 川崎弘子主演
鍾路劇場 本日限り（夜七時） 劇團高協公演 老處女記 三幕九場 日本ニユース ソロモン大海戰上映 十二日より二の替公演
喜花映畫劇場 十一日より十五日まで 1ウインの風景 2漫畫夢の浦島 3ホームグラフ 4空中寫眞測量 5日本ニユース ソロモン大海戰
喜花劇場 十二日より四日間 廣澤虎造一門會 廣澤小虎造 廣澤松造 廣澤虎太郎 廣澤鯉造 廣澤虎満 廣澤菊造 毎夕六時より
朝日座 十一日より時間表 鬪ふ農村 日本ニユース ソロモン大海戰 續南の風
明治座 十日ヨリ十二日マデ ニユース 文化映畫 忠治活殺劍 眞紅の戀 カールルウドイヒデイル ブリキツテヘルム
新富座 十日ヨリ十二日マデ 日本ニユース 文化映畫 新大陸の建設の記錄 八荒流騎隊
桃花劇場
浪花館 九日ヨリ三日間 ニユース 文化映畫 花嫁十三夜 どくろ大名 解決篇
大陸劇場 八日より 日本ニユース 世界一の隣組 すみだ川 上原謙 川崎弘子
京劇 十一日ヨリ 鬪ふ農村 日本ニユース 南の風（續）
城寶 十一月十一日ヨリ上映時間表 ニユース 勝利の記録 大映爆笑映畫 豪傑系圖
城寶 十二日より十八日迄 日曜祭日は午前十時より
和信映畫館 上映 大東亞戰爭戰況 ニユース第二二六號 子供と工作 松竹大船特作 隣組のおばさん 全五卷
東洋劇場 十一月五日 劇團 果樹園の傳說 三幕六場 八日大詔奉戴日は晝夜二回公演致します
城南劇場 十日ヨリ十四日マデ 第百二十六號 日本ニユース 文化映畫 馬部隊 母の地圖 これぞ全日本の女性に捧げる新らしき母の曲！
中央劇場 十日ヨリ十四日マデ 日本ニユース 沖繩島物語 東寶映畫超大作 母の地圖

夕刊 京城日報

青木大東亞相の構想

共榮圏内の物資を動員

戰力擴充の一點に集中

速やかに成案を得て企畫院へ提出

【東京電話】大東亞共榮圏內の重要物資を總動員し戰力擴充へ結集せしめることは國家の緊務であり大東亞戰爭の趣旨もまたこゝにあるが、青木大東亞相は就任以來これが方途につき上京中の重光中華大使を通じて現地側の意向を聽取するとともに部內の意見を求めさらに國民政府經濟顧問たりし經驗をも照應して鋭意構想を練りつゝあつたが、今回その一つとして內地を除き滿洲、支那を中心に泰、佛印を含む大東亞地域を包括する物資動員案を樹立、これを企畫院設定の動員計畫へ策應統合せしめるの見解に到達した、よつて同相は速かに成案を得て企畫院にこれを提出すべく目下總務局を中心に現地側をも動員なし右に必要なる資料を蒐集せしめて立案に努力することになつたが右物資動員案はかねて現地機關の熾烈な要望でもあり、もとの對滿事務局、興亞院、拓務省關係各官廳においてもこれに對する研究が行はれてゐたものであるが、大東亞戰爭勃發はこの傾向を必至ならしめた、すなはち生產力の飛躍的擴充を期するためには大東亞戰諸地域の重要物資をこの一點に集中動員すべく動員計畫の面においてもその適正迅速な包容が必要とされるに至つたもので、青木大東亞相としては右物資動員案を出來得れば次期物動計畫設定に際しても織込みたき意向のものの如くでもある、實施の曉は物資動員計畫に綜合的一環を附與されることになり、わが國の生產力擴充對策は一段と強調に推進されるものと期待される【寫眞＝青木大東亞大臣】

北阿の戰場は依然埃及領內

米英側のデマ粉碎

【ベルリン十日同盟】デーエヌベー通信社の報道によれば、北阿戰線の獨伊軍は依然英軍との間に激戰を展開中で、戰鬪は現在エヂプト領內で行はれてゐる旨を強調し獨伊軍がリビヤ內に後退したとの米英側の報道が空虛な宣傳に過ぎぬことを明かにした

時計の修理は 田中時計店 京城本町二丁目

第二回大陸連絡會議 ＝次回は京城で開催＝

遺憾なし朝鮮事情

各地、中央へ十分の認識

【北京にて岡林特派員發】大東亞建設必勝に向つて全力を結集せしめる構へを鞏かんとした第二回大陸連絡會議が北方大陸關係首腦部を集めて二日間に亘つて開催その經過を徹底的に果して十日午後六時をもつて終了したが、從來の會議の型を破つて円卓を圍み自由討議の形式をもつて熱心かつ極めて和やかな中に諸般の協定を取進め今後における一層緊密なる連繫協力を約束づけた、この成果は具體的であるより政治的意義においてより大きい收穫を得たもので、朝鮮側としてもなすべき一切の事情を會議に提示し各地ならびに中央政府における理解と認識を不動の礎に置くことゝなり今後における具體的問題の處理運用もこの基礎から發動し得られるものでありこれを推進とし今後の實質的な結果が招來されることになつた、かくて特殊事情にして活かされるべきものは現實即應の形において十分活かし、將來分野においては生產力昂揚の一點に集中され、參加全地域が一體となつた、更に第三回本會議の幹事は朝鮮と決定、明年四月下旬乃至五月上旬頃京城において開かれることになつたが朝鮮として本會議の發展性から多大の期待を寄せらる

會議を通じて 決意を更に昂揚

主催者側、鹽澤公使談

【北京にて川邊特派員發】興亞院連絡部の北方聯絡を結ぶ第二回大陸連絡會議は九、十兩日に亘り北京大使館邸において各地代表者參集し政經、文化諸般の問題について隔意なき意見を交換、多大の收穫を收め、十日午後六時終了、對日寄與への突入態勢を確認のものとしたが、主催者側鹽澤公使は本會議の成果について次の如き談話をなした

會議は本日多大な成果を收めて終了した、兩日に亘り各地より參集した首腦者が熱心かつ和氣藹々裡に會議を進められたことは滿腔の感謝に堪へない、本會議の目的は大東亞戰爭完遂のため大陸諸地域が緊密に提携協力し生產を增强、對日寄與增大に資さねばならぬ、そのため物資を相互に融通補給し協力一致してこれが實現に努力したい、交通通信部門においては各地円滑な運營能率を最高度に發揮するため大陸交通連絡會議を設ける事になつた、その他對策實施上必要な措置をとるやう相互收攬

大東亞建設の根本方策として大陸諸地域の產業分野を確立、日本の方針に基づき各地の實情に鑑み具體策の決定に資する、北支は本會議に決定した方針により石炭、鐵、棉花、鹽等主要產物增產に一層努力し政經文化各班に渉り施策を集中、大東亞戰がやうやく長期化せんとする相貌を呈し來つた今日、この長期戰を鬪ひ拔かんとする日本の戰力增强を中心に本會議は開かれた、吾人は困苦缺乏に堪へ米英擊滅の決意を一層堅めた次第である、なほ次回は明春京城で開かれることに決定した

將來の連絡協調に多大な成果

田中政務總監語る

田中政務總監は宿舍でその感想を次の如く語つた

大陸各地及び中央が現地で一堂に會しすべてを披瀝して懇談し得たことはそれ自體でも將來の連絡協調に多大の成果があつたことは疑ひないが會議がさらに認識の根柢を培つたことは各地とも貴重な收穫であつた、朝鮮にとつても同樣に非常な效果を得たのである、舊知の北支に來て舊交を溫める時間はなかつたが岡本最高指揮官鹽澤公使等と充分に懇談し得たのは愉快であり嬉しいことであつた、最後に次回は京城で開かれることになつた、これは朝鮮として歡迎する絕好の機會であると思ふ

伊皇帝に御祝電

【東京電話】天皇陛下には十一日皇帝イタリー皇帝陛下御誕辰につき御祝電を御發送あらせられた

田中政務總監 けさ北京發歸任

【北京にて岡林、川邊特派員發】大陸連絡會議に出席の田中政務總監は九、十兩日の會議に自ら陣頭に立ち、朝鮮事情の認識に努め會議を大成功裡に導き、この間寸暇を割いては半島同胞を接見、懇談される等多忙な日程を終了、十一日午前七時北京發『大陸』で松坂總督代理の見送りをうけて歸京した

道義昂揚 現狀になほ慊らず

小磯總督、記者團と會見語る

總督府の機構改革及びこれに伴ふ人事異動、總力聯盟の機構改革など總力結集の礎石の構へを完了した小磯總督は十一日午前十一時から記者團と會見、食糧對策を中心に朝鮮として今後進むべき方向を明確化しつゝ統理理念の一端を吐露した、即ち

一、言論の活潑化を強調してより積極的、建設的に論陣を張り、強固なる國家意識を把握消化してこれを民衆に與へるやう

二、食糧對策に關しては繊細なる數字を列擧し消費規正の徹底と円滑なる供出とにより配給の均分を圖り、共に足らざるを忍んで來米穀年度までをつながなければならぬ、このため一般消費者の不退轉の決意を強調

三、總力結集は官民の協調、內鮮人の一層の融和を必要とする、須く殉國精神を發揚して一心一體たれ

と力強く闡明した、小磯總督談話の要旨は次の通りである

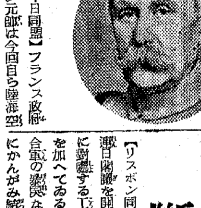
◇…當局の發表した事實、總督談話などをそのまゝ報道することは惡いことではないが、より積極的に施政の方向を認識し祖國日本はもとよりわが半島向上發展に積極建設的な論陣を展開して貰ひたい、批判もよく意見も忌憚なく述べるべきだ、國家意識を充分認識咀嚼してゐるならば言論は充分活潑化され且つその木鐸性を縱橫に發揮し得るであらう、但し戰爭下言論が嚴しく統制されることは必然であつてアメリカ的報道は斷乎排げられるべきである、言論のもつ木鐸性が重大であればあるほどその責任の大なるを知つて報道報國に殉國精神を發揮して行くべきである

◇…食糧問題は一般大衆に對し明確化されてゐない嫌ひがある、今後の目標を明示するならば生產增と消費規正と配給の均分の三點が擧げられる、現在まで朝鮮においては米、雜穀を合して大約二千六百萬石を消費して來た、十八米穀年度及び雜穀收穫の豫想高は大約二千九百萬石である、差引き七百萬石の不足を來してゐるのが現狀である、滿洲は本年減收であり內地から移入を仰ぐことも直ちに豫想し難い、結局二千九百萬石を以て來米穀年度まで食ひつないでゆくより他ない、茲に於て鮮內のもてる道の供出を絕對必要とするのである、道義朝鮮の確立てふ大旗を掲げる以上その道義心に訴へて均分のための供出の円滑ならんことを望んで止まないのである、かくて配給の均分を圖ることは得られるが供出する者と受ける者とが同量の消費を行ふことは不合理であるからそこに多少の差異は生ずる（茲において總督は詳細なる數字を列擧して勞働者、農家、一般消費者の配給量を摘出した）要するに本年實行して來た配給量よりは若干少ないことを覺悟して貰はねばなるまい

◇…最後に總力を結集するうへからいつて內鮮同胞は固より官民間は道義に立脚してより一層融和の實を向上して頂きたい、『融和』といふが如き言葉を用ひるのは悲しむべきことであり時代錯誤であることは熟知してゐる、しかもなほかかることを總督自ら提示することは少なからざる淋しさを感ぜしめられるのであるが、農村において學校においてその實情をみるのである總督としては眼をつぶつてゐたいのであるが、實情を視たからにはかくの如きことを言はねばならず、まことに悲しむべきことであり物足らなさを感ぜざるを得ないのである、かくては總力結集は望めない、從つて勝ち拔くことは困難となつて來るのである、着任以來國體本義の透徹を叫び道義朝鮮の確立を闡明して來たが、官民共に唱つてゐると聞く、かやうな高邁なる理論を掲げても大衆には分らぬといふ、當然である、自分としては指導的立場にある官民にこの殉國精神を充分認識して貰ひそれを更に下部層に滲透して貰はふと思つてゐたのである、この點半島の官民指導者層は內地のそれに比してやゝ低調ではなからうか、國體本義の透徹といひ道義精神の發揚といひ祖國日本が大東亞共榮圏建設の經綸を行ふための基調となるものである、國體本義の透徹や道義なくして總力結集はあり得ない、長期戰を短期戰で終結せしめる爲には如何樣にしても道義を確立し國體本義に透徹せねばならないのである、總督自身時代錯誤である『融和』なる言葉を用ひた眞意は實に茲にある、この點諒解の上、殉國精神を以て總力結集に邁進されたいのである

ペタン主席三軍統帥

陸海空軍總司令官に就任



【ベルリン十日同盟】ビシー來電によれば、ペタン主席は十日ダルラン提督に代つてフランス陸海空軍總司令官に就任した旨正式に發表した

【ビシー十日同盟】フランス政府首席ペタン元帥は今回自ら陸海空三軍を指揮するに決定し十日午後つぎの如く正式に發表した【寫眞＝ペタン主席】

ダルラン提督の不在に鑑み余は十日午後零時半陸海空三軍の統帥に當ることを決意した、現下の情勢においてはフランス國民の各々が整然冷靜かつ規律を守つてそれぞれの任務を果すとの唯一つのモットーあるのみ

【ビシー十日同盟】十日ペタン主席はダルラン提督ならびに前線佛軍首腦に宛て斷乎抵抗を繼續するやう再度嚴命して左の如きメッセージを發した

余はさきに侵略者に對しあくまで抵抗することを命じたが、今なほこの命令を堅持するものである

斷乎侵入軍に抗戰

【リスボン同盟】フランス政府は連日閣議を開催、祖國の危急存亡に對處する工作について愼重檢討を加へてゐると傳へられるが、聯合軍の暴戾な行動と佛領の擁護にかんがみ樞軸側に參戰するのではないかとの觀測がきはめて有力である、何れにせよ、フランス政府が陸海兩軍を總動員し最後の一兵に至るまで斷乎侵入軍に抗戰し、光輝ある『フランス帝國』を防衛するに決定したことは疑ひなく、聯合國側の發表さへも佛軍が隨所に頑強に抵抗してゐる事實を認めてゐる、チャーチルその他が口頭禪をもつてしきりにフランス國民に呼びかけド・ゴール派の第五部隊と相呼應してフランス國內戰線の分裂を企圖してゐるが、フランス國民はこの種聯合軍の宣傳は全く無意味なりとして顧みない有樣と傳へられる、すでにフランス艦隊の主力はツーロン軍港から出動、サルジニヤ島方面に向つたと傳へられるが、既にアレキサンドリヤ港內におけるフランス艦隊が英國に押收されてもツーロン軍港における主力艦隊は主力艦三隻、巡洋艦八隻、驅逐艦二十五隻、潜水艦二十六隻からなつてをり、ほかにダカール港には主力艦一隻巡洋艦三隻が待機してゐるといはれるから、燃料の補給さへ充分なら、イタリー艦隊と合流し米軍の艦隊を脅かすに充分であらう、ペタン元帥が自ら陸海空軍の指揮に當るに決定すると同時に、ウエーガン將軍が前線の總指揮に任命されたと傳へられるが、アフリカ植民地における土民はウエーガン將軍を神の如く崇拜してをり、同將軍の指揮の下に土民軍がフランス軍と協力すれば陸上においても米軍に決して敗戰を許さないであらう

米、苦戰を自認

【リスボン十日同盟】ワシントン來電＝米陸軍省十日發表同盟戰況左の通り

一、聯合國海軍司令官アンドリュー・カニンガム提督からの報告によれば、カサブランカにおける佛軍の抵抗は終熄した、右戰鬪において米軍は相當の損害を蒙り輸送船二隻は大破、飛行機隊を喪失した

一、カサブランカ沖のフランス艦隊は相當有力なもので米軍の上陸作戰を著しく阻害したので米海軍はこれを攻擊しジャン・バール號を炎上せしめた

一、米軍司令官アイゼンハウワーの報告によればカサブランカならびにオランの佛軍は猛烈な抵抗を行つた

米軍オラン市內に突入

【ベルリン十日同盟】ビシー來電によれば、米軍戰車隊は十日午前十一時四十五分遂にオラン市內に突入した、また同港に上陸した米軍は一丘陵およびサンタクルース要塞を占領した

瑞典公使に岡本季正氏

【東京電話】在歐外交陣容の充實整備を着々進めつゝあつた外務當局ではさきにシンガポール總領事として印度に抑留され日英交換船によつて歸國の途にあつた岡本季正氏を今回スエーデン駐剳公使に起用するに決し十一日附左の如く發令したがスエーデン公使の決定によつて歐洲主要ポストは一應その陣容を整備したわけである

任特命全權公使（一） 總領事 岡本季正

スエーデン國駐剳を仰付けらる

岡本新スエーデン公使は京都府の出身、本年五十一歳、大正六年東大政治科卒業後外務省に入り、昭和六年四月歐米局第二課長、同九年三月會計課長、十一年五月亞米利加局長、十二年四月上海總領事兼中支大使館參事官、十三年三月駐英大使館參事官を經て十六年十月シンガポール總領事に任ぜられたが赴任直後大東亞戰爭の勃發に遭遇、日英交換協定により歸國の途歐洲出張を命ぜられロレンソマルケスより英國經由リスボンから赴任の途にある

駐歐帝國大公使

伯林會議ひらく

【ベルリン十日同盟】歐洲各國駐在の帝國大使、公使會議は十一日から三日間ベルリンで開催されるが、同會議は大島駐獨大使司會の下に各地の情勢報告を持ち寄り東亞の戰況、獨伊軍に對する米軍の侵入、ナイル戰線の展開をはじめとして緊迫した歐洲の新事態に對應し樞軸國との協力を一層強化すべき方策につき意見の交換を遂げる筈で、出席者は大島駐獨大使、堀切大使をはじめ三谷フランス、栗原トルコの兩大使、阪本スイス、和瀬イタリー、原田法王廳、須磨スペイン、森島ポルトガル、大久保ハンガリー、山路ブルガリヤ、筒井ルーマニヤ、昌谷フィンランド、松島ドイツ、佐久間ドイツ各公使および神田スエーデン代理公使である

會社固定資產償却規則

きのふ府令公布、即日實施

總督府では會社經理統制令第三十一條の規定に基く會社固定資產償却規則を十日府令第二八六號をもつて公布、即日實施した、同規則はさきに公布せられた內地規則と略同一の內容をもつもので、會社の固定資產償却を一定基準に基いて實行せしめ、必要ある場合は強制償却をも爲さしめんとするものである、なほ強制償却に關し報告に關する事項は十二月一日以後終了する事業年度より適用することとなつてゐる、右につき水田財務局長は左の如く同令の內容を解說した

本令の償却基準 本令に示された耐用年數表は從來稅務計算上採用し來つた堪久年數表を約二割程度短縮したものであつて此の償却基準は經理統制、稅務計算及原價計算の三者を通じ共通的に適用せらるる點に於て特別なる意義を有するものである

本令の强制償却額 本令に基く強制償却額は當分の間標準償却額の最低限即ち（軌道、電氣、瓦斯事業に限り五割）となつてゐるのであるが、之は會社全體としては償却額が右に達すれば良いのであつて、此の限度に達しない償却を爲さんとする場合は許可申請を要するのである、

本令の運用方針 前述の許可申請に對する運用方針としては（イ）過去に於て償却不足があり且相當高率の配當を爲してゐる會社に對しては配當率を或る程度迄漸次引下げしめ之を償却に充當せしむること（ロ）會社が經理令第三條第二項の自由增配を豫定し居れるときは許可條件に依り之を抑制すること（ハ）會社が過去に於て過剩償却を爲してゐる或は遊休設備を有するときは或る程度之等の事情を斟酌すること（二）缺損會社に對しては原則として許可の取扱ひを爲すと等が考へられてゐるのであるが、以上に依り强制償却額に達せざる金額の許可を爲したる場合に於て會社の機密費等が一般水準を超ゆるものなるときは漸次之を減額せしむる措置を講ずることになつてゐる

結言 本令は附則に示されてゐる通り原則として當り資本金五百萬円以上の會社に付てのみ之を適用（金融事業、物品販賣業又は私設鐵道事業のみを營む會社は同日附告示第一、四三五號に依り適用除外）せらるる事になつてゐるのであるが、右以外の會社と雖も自發的に本令に準據して償却を爲すべきは當然であつて此の點特に諒解願ひたい、尚稅務計算に於ては特殊の場合を除き大體に於て標準償却額即ち十割程度迄は容認せらるる取扱ひなるも本令に依る强制償却額は前述の如く最低限度を示したるものなるを以て可及的多額の償却を爲すことは當に會社經理の堅實化を圖るが爲に必要である許りでなく、戰時經濟の運營上[illegible]らないのであるから本令の趣旨を十分に了解せられ之が円滑なる施行につき特段の御協力を切望して已まない次第である

半島の電力統制

實行期は明年末ごろ

市川日窒副社長語る

【釜山電話】日本窒素副社長市川誠次氏は十一日釜山入港の"あかつき"で入城したが第二次電力統制問題について化學工業統制會問題など左の如く語つた

三日間の滯城中に第二次電力統制問題に關し總督府當局者の意見を聽くとともに當方の所信もはつきり述べ大體の諒解を得て來る、日窒としても統制に參加することは當然であるが飽くまで戰時產業の本質に鑑みて戰力增强を一層强化し得る組織に統制されねばならぬものと信じ且これを希望するもので、統制が本極りになつて實行に移るのは來年の末であらうが、話がうまく纏りさへすれば經營は順調に進むものと信じてゐる、化學工業統制會に朝鮮が加入することは周圍の情勢から見て確定的なものであるが、如何なる形で加入するかゞ問題だ、即ち化學工業の現狀から見れば量においては無論內地の方が大きいが質においては朝鮮も內地に劣らぬ重要性をもつてゐるのに監督權が總督にあり、內地は商工省、農林省など所管大臣の監督下にあるのでこれをどんな風に調整して朝鮮の特殊性を維持するかといふことが大きな問題だと思ふ

經理學校卒業式

【東京電話】來る十四日海軍經理學校第卅二期生徒、第七、第八期補修學生、第廿二期專修學生の卒業式が擧行されるが、御下賜品拜受者の氏名は次の如し

▲第卅二期生徒 平岩千代治（愛知縣）阪澤清俊（廣島縣）

▲第廿二期專修學生 近正夫（新潟縣）

佛阿在留邦人

無事避難か

【東京電話】去る八日突如行はれた米軍の佛領西北アフリカ攻擊により佛領モロッコのカサブランカ在留邦人の安否が氣遣はれてゐたが、在ビシー三谷大使から十一日外務省に達した報告によれば、邦人保護には萬全の措置が講ぜられてゐる旨判明した、すなはちカサブランカには高和領事以下領事館員および三井、三菱兩物產支店員など邦人約十三名が在留してゐたが、三谷大使は八日午後高和領事に對し事態の如何によつては邦人全部を伴ひスペイン領モロッコへ避難すべき旨訓令を發した、カサブランカからタンジールに通ずる道路は二本あり、自動車交通の便があるので在留邦人の避難には不便ないものと見られる

海軍兵學校

十四日卒業式

【呉電話】江田島の海軍兵學校では來る十四日卒業式を擧行し必勝信念に燃ゆる若き精鋭を海洋の第一戰に送り、米英擊滅陣に一大威力を加へることになつたが、呉鎮守府では十日左の如く卒業式ならびに優等卒業者を發表した

呉鎮守府發表 海軍兵學校第七十一期卒業式ならびに第二十一期、第二十二期選修學生卒業式は來る十一月十四日擧行せらる

▲第七十一期生徒御下賜品拜受者氏名左の如し

田結保（岐阜縣）野村實（千葉縣）加藤正一（宮城縣）二階堂春水（兵庫縣）山本達雄（愛知縣）曽山威人（鹿兒島縣）土井晃（山形縣）安藤裕（東京府）常盤榮一（廣島縣）栗栖平治（兵庫縣）

▲第二十一期選修學生 海軍兵曹長小木田菊五郎（秋田縣）

▲第二十二期選修學生 同兵曹長[illegible]（山梨縣）

消息

◇三橋孝一郎氏（前總務局長）十二日京城發『あかつき』で內地へ

◇眞崎長年氏（朝鮮木材社長）新任挨拶のため十一日本社來訪

◇佐藤時彦氏（朝鮮水力常務）十八日京城發東上の豫定

◇井口泰吉氏（西松組常務役）東上中十日歸城

◇高見三郎氏（三井物產京城支店長）南鮮方面出張中十日歸城

◇畑中繁氏（同支店長代理）同上

時の錄音

政府、議會提出案を五十七に縮小。英斷といふべし。

×

戰時議會の性格をここに見る。

×

重要國策の輕視でない。緊急國策の重視だ。

×

議會も政府のこの意圖を十分了解の上、協力せよ。

×

北京の第二回大陸連絡會議終る。

×

大陸諸地域の對日寄與といふ點にその成果の焦點がある。

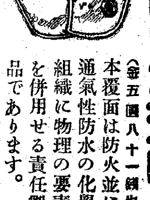
×

この種の會議は今後しばしば開催するがよい。

×

冬を控へて、燃料節約の要。

防空 防火 爆風除に 防火覆面（金五圓八十一錢也）

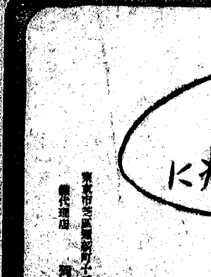


本覆面は防火並に通氣性防水の化學組織に物理の要素を併用せる責任製品であります。 男女共用（カタログ進呈） 送料 一個十五錢

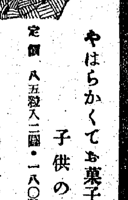
東京青山神宮外苑前（電話青山八九九番） 防火武装普及本部 帝國防火研究所

燃料を節約致しませう！ 戰爭と石油展 十五日まで 於四階 防寒用慰問品……地階 三越 京城

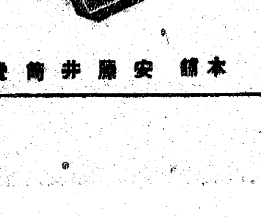
一人でも多くの健民を！ 副作用のない去病增健の藥 中將湯



粉末 濕布藥（シップヤク）なら 特許 ビスメイ 我國最初の特許 用法は冷温自在 使用範圍が廣汎 一五〇瓦一圓の廉價で煉れば三倍量にふえる 藥價 一〇〇瓦 五十錢 二五〇瓦 一圓 五〇〇瓦 一圓八十錢 全國各藥店にあり 東京神田 大木合名會社



肝油（ビタミン）劑の價値はA・Dの含有量で決まる 一粒のビタミン含有量 A 一五〇〇國際單位 D 一〇〇〇國際單位 子供のビタミンAD劑 糖衣ビオスゼリー やはらかくてお菓子のやうに美味しい 子供の嬉ぶ肝油劑 定價 八五粒入二圓・一八〇粒入四圓・三八〇粒入八圓 發賣元 葛原工業所藥品部 東京市下谷區竹町一二



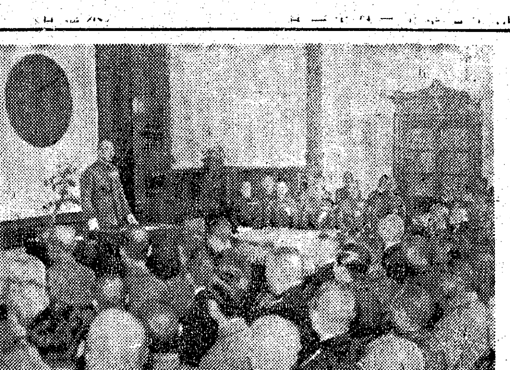
原料香水 大リデナル よいかほりの永く保つ原料香水 御徳用！ 本舗 安藤井筒堂

口中衛生 カオール

急・慢性 化膿症に 內服 ケンゴール 獨自のゴール藥組成と三・四服用法とにより類例の企及し得ない殺菌克服作用を遺憾なく發揮し、內服後短時間にして早くも疼痛、排膿を止め、腫脹、炎症を去り迅速にこれを治癒に導きます 一圓五〇 二圓八〇 五圓三〇 藥店にアリ

歪んだ"次代"へ親心
少年審判所けふ開廳式

大きな戰禍として不良少年の增加は前歐洲大戰中各國が惱めた最大の悲劇であつて今時大戰以來交戰各國共少年の指導に際しては特に深い關心と防護の道を講じてゐるところであるが、半島においても本年三月廿五日朝鮮少年保護令の公布を見、同時に京城少年審判所が設置された、これによつて懺道に走る未成年者の救出を圖り、少年犯罪者を刑罰の對象とせず專ら保護制度によつて矯正育成して次代の日本を背負ふ人的資源の培養に資することとなつたが、十一日午前十時、この劃期的な審判所の開廳式が全半島民衆待望の中に擧行された、式場には小磯總督をはじめ宮本法務局長、三法院六長官、渡田聯盟總長、中井朝鮮憲兵隊司令官、倉島朝鮮軍報道部長、古市京城府尹ほか關係職員、少年保護司約五百が參集、上野所長の式辭によつて記念すべき式は開始された 續いて小磯總督式壇に上つて『抑も次代を擔ふ少年の育成に關しては國家は懸命の努力を拂ひつゝあるが、年々增加を見つゝあるは遺憾の極みである、これを防壓し少年の保護善導によつて國家有爲の臣民たらしむるは緊急の要務である、戰時下國家各般の分野に亘り少年の有する分野は益々擴大され國民總力の結集に影響するところ極めて緊切である、仍て職を茲に奉ずる者の責務も誠に重大である』と述べそれより來賓の宮本法務局長、原高等法院長、增永同檢事長、古市府尹、穗積京城商工會議所會頭(代理)の祝辭があり同十時五十分式を閉じた、なほ一同は前庭にしつらへた祝宴場に臨み冷酒を擧げて今日の道途を祝つた



【寫眞=開廳式における小磯總督の告辭】

〃遵法〃で勝ち拔け
週間を終つて 宮本法務局長語る

半島二千四百萬をあげて決戰下〃遵法三百六十五日〃の赤誠を燃え立たせてゐた遵法強調運動は十日、六日間に亘る多彩な實踐行事を終つてこゝに閉幕したが、宮本法務局長に運動期間中の成果と、これからの遵法精神に對しての心構へを聽く【寫眞=宮本法務局長】

いふまでもなく遵法は國民の義務責任であり、また大御心に副ひ奉る民草の赤誠である、そこで遵法こそは大東亞戰完遂への基底條件の一つでもある、強調運動期間中に認識して徹底したこれらの遵法精神をこれからの日常生活に浸透させて恒久的の國民生活にしなければならない、その中でも經濟事犯、特に買溜、賣惜み、闇取引を撲滅して戰時下家庭生活の質實明朗化こそは銃後の急務であることを忘れてはならない、流言蜚語や防諜に對する強き國民的自覺などいふまでもない

しかして強調運動中には直接裁判所の判檢事が街にくり出して民衆の胸ふかくとびこんで指導するなど、とかくこれまで民衆とは疏隔がちであつた判檢事が民衆と融け合つて遵法するといふ極めて麗しい國民生活の一つの斷面を描き出したことは何よりもその意義及び成果は大きいと思はれる、この氣持、この精神のもと、銃後は一致結束して聖戰へ邁進して最後の勝利の凱歌をあげたい

洋服祭

京城洋服商組合では洋服記念日の十二日午前九時半から鍾路三青年會館で洋服祭ならびに優良從業員、年期滿了徒弟表彰式を擧行する

日婦第一回總會

【東京電話】會員二千萬を擁して婦道實踐に挺身する大日本婦人會第一回通常總會は十一日午後一時半から青山遞法記念館で、畏くも皇后陛下の御名代として御差遣の東伏見宮妃周子殿下の台臨を仰ぎ奉り嚴肅莊重に行はれたが

この日總會開催に先立ち晴れの參會者內外地各本支部の幹部役職員七千餘名を代表して伊達顧子宮城縣支部長以下三名は石原勵參事の案内で午前十時三十分宮城を遙拜、藤田富子大阪府支部長以下三名および小磯鑒子朝鮮本部長ほか二名は星野錬成課長、相原教育課長の案内で同時刻明治神宮、靖國神社に參拜、玉串を奉奠して敬虔な祈りを捧げた

電話網ほゞ完成
更に六十區間に開通
鮮滿主要都市を繋ぐ

遞信局では決戰下輻輳する通信事務に應へ、更に滿洲國各主要地と南鮮各主要地間の電話開通を急いでゐたが、この程準備萬端完了、來る廿一日から次の六十區間を實施する、なほ馬山、東萊、蔚山、光州、順天、晉州、浦項、慶州の八都市と滿洲國間電話開通は今回が初めてなつたもので、これにより大略全鮮主要都市と滿洲國主要都市間の電話通話は完成したわけ、料金次の通り

釜山 — 蘇家屯間二円九十錢
釜山、鎭海、馬山、蔚山、東萊、大邱、浦項、光州 — 開原間 三円二十錢
釜山、鎭海、馬山、晉州、蔚山、東萊、大邱、慶州、浦項、光州、順天 — 本溪湖間二円八十錢
釜山、東萊 — 鎭海 大石橋間三円二十錢
釜山、馬山、東萊、浦項 — 鎭海、蔚山、大邱、光州 鐵嶺間 三円
釜山 — 晉蘭台間 三円四十錢
釜山 — 公主嶺間 三円四十錢
鎭海、晉州、東萊、慶州、光州 — 馬山、蔚山、大邱、浦項 遼陽間 三円
鎭海、蔚山、大邱、光州 — 馬山、東萊、浦項 撫順間 三円
鎭海 — 東萊 撫西間 三円
馬山、蔚山、大邱、浦項、順天 — 晉州、東萊、慶州、光州 奉天間 三円

空氣中から硝酸抽出
一石三鳥の劃期的發見

【仙台電話】戰時下火藥製造に不可缺の硝酸を空氣中から抽出する劃期的研究が東北帝大教授齋山新一郎博士により見事に完成された、この製法は從來のアンモニア法に比べ電力の消費節約が顯著なのが特徴であるが今回特許權を得て山形縣鶴岡市に工場を建設することとなつた

空氣中から硝酸を抽出するには、これを窒素一、酸素二の割合で混合し、これにさらに一萬分の一乃至十萬分の一といふ極く微量の觸媒を觸媒として作用せしめ火花放電によつて二酸化窒素を製造し、これを水に溶かして硝酸を造るもので原料は結局空氣といふわけ、從來のアンモニア製法は三千度から四千度の高溫を加へるため、その夥しい電力を消費してゐるのに對し極く僅かな電力があれば十分である

また從來の方法によれば肥料として缺くべからざる硫安が多量に犧牲にされてゐたが右の製法ではこの憂ひもさらになく從つて電力の一大節電、硫安肥料の大增産が實現されるとともに、硝酸そのものの急大な生産が實現されるので、わが國化學工業界はもちろん間接的には農業界にも大きな貢獻となるわけである

繰出す聖鍬の選士
在京半島同胞が應召農家のお手傳

【東京電話】決戰下意義一入深く迎へた豐穰の秋に、勤勞奉仕に汗をながして盡きぬ感謝の誠を捧げようと在京半島同胞約一千五百名が秋の刈入れに猫の手もかりたい東京府下一円の近郊農村應召農家へ總動員して汗の奉仕をする

在京半島同胞の親睦團體東京府協和會では豫て『新穀感謝にわれら半島人も是非一役買つて出よう』との會員の切なる叫びに軍人援護會府支部、府農會の應援を得て比較的耕地面積の廣い割合に勞力不足を訴ふ北多摩郡狛江村、西多摩郡福生町、東秋留村、南多摩郡七生村、加住村、日野町の二町四ケ村の應召農家へ十二日から二十六日まで日々百名—二百名と聖鍬の選士を繰り出し稻刈や桑園の開墾、または麥蒔準備等に勤勞奉仕を行ふ

これに欣然として參加する半島同胞は何れも東京市內在住の協和會各區支會員達で第一日の十二日は午前七時に府中(五十名)澁谷(廿五名)目黑(廿五名)の第一陣を繰出し東京急行小田急線狛江驛前に集合、國民儀禮ののち〃一日應召〃の決意を誓めて各應召農家に入り午後五時まで勞力奉仕を行ふ 何れも手辨當持參、足代も自辨といふ文字通りの勤勞奉仕で農家を感激させてゐる

婦道の宗教尖兵
比島に送る女子信徒

【東京電話】東亞民族に歪曲したキリスト教を妄信させて『出來そこないのヤンキー』に仕上げてしまつたアメリカの對比宗教工作に抗して八紘爲宇の大理想に蘇醒された日本キリスト教の女子信徒たちが勇躍南方に赴き眞の宗教を通じて日本婦道の眞髓を知らしめるため、女子キリスト教者を比島に送ることになつたが、文部省宗教局ではこれら南方の宗教工作尖兵たちを十一日より十三日までの三日間省內會議室に集め今次大東亞戰爭の意義、共榮圈建設と宗教、日本婦道の眞髓、文化工作、日本語普及その他彼女らが現地に赴くまでに是非修得して置かねばならぬ必須課目について文部省阿原教學局長、下村東亞局長らの講義を行ふ

これら南方派遣女子キリスト教者は神奈川縣藤澤市にある日本天主公教聖心愛子會の主任を務めてゐた加藤たへさん(三八)をはじめ四名の敬虔な修道女、兵庫縣西ノ宮小林聖心女學院教諭高井都枝さんほか十五名の熱心な信徒など二十名であるが、皆二十歳臺から三十歳前後のうら若い女性ばかりでこの錬成を終れば加藤さんが主任となり、近く比島現地に赴き原住民に日本語を教育する傍ら保姆をしつゝ天晴れ國策遂行に挺身するわけで當局では彼女らの若さと熱意に尠なからず期待をかけてゐる

遞信聖地參拜團歸鮮

【釜山電話】全鮮遞信從業員から選拔された遞信聖地參拜團一行五十三名は二週間に亘り各聖地巡拜を終へて十一日朝釜山上陸、棧橋廣場で解散した

志願兵訓練所修了生入營壯行會

朝鮮總督府陸軍兵志願者訓練所第十回修了生に對する入營壯行會は十六日午前九時から府民館大講堂で伊東志願者後援會々長、古市京城府尹ほか關係方面來賓臨席の上擧行される

遵法精神強調 店舖裝飾競技 入賞者決定

十日意義ふかく終つた遵法強調運動をして期間中、一般民衆に周知徹底させるため總督府及び總力聯盟では全鮮の煙草小賣販賣店から『遵法精神強調店舖裝飾競技會』を開いてゐたが、その成績を當局で審査の結果、京城及び龍山兩煙草販賣所管內の入賞者を十一日左の如く發表した、晴の一等には本町一ノ四七松野敏男、南大門通五ノ一七岩井きん兩氏が譽れに輝いてゐる

京城販賣所管內

▲一等本町一丁目四七松野敏男▲二等本町二丁目五一ノ六大山岸爲次郎、同本町二丁目九一中村金十郎、同旭町一丁目一九六ノ一小寺藤之助▲三等旭町一丁目一九〇石井半次郎、同太平通一丁目五二鈴木正國、同明治町一丁目四一須崎さき、同南大門通二丁目三四興津雄三郎、同長谷川町六ノ一林雪

龍山販賣所管內

▲一等南大門通五丁目一七岩井きん▲二等漢江通一ノ三三高取權六、同竹添町二ノ二金海治明▲三等元町二丁目九〇ノ四以井嚴、同古市町四三小林春樹、同漢江通二ノ一三七谷本傳次郎、同南大門通五ノ八二新山增吉

井手府尹葬儀

危篤狀態に陷つた井手海州府尹は九日午後三時五十分逝去、享年四十九 氏は福岡の生、大正十二年渡鮮、全南商工課長を經て昭和十六年五月海州府尹就任以來一年六ケ月間府政發展に獻身の努力をした、尚葬儀は十二日午後四時から府內武德殿に於て執行

青木朝取理事

朝鮮取引所理事青木朝□氏はかねてより病氣療養中のところ九日逝去した享年七十七、告別式は十二日大邱に於て執行

拂込增資近き日立製作
當社は周知の如く機械工業に於て本邦首位の地位を占むる超重點會社である。最近は航空機、自動車の各部品の製造にも進出してゐる。此の時機に於て増資拂込を安く買つて置くことは有利である。
京城府黄金町二丁目一九九 安東證券株式會社 電話本局(2)代表四一六七

エンツァイマ 綜合酵母劑 ▼陸軍・大學病院御採用▲ ○消化を旺盛にし食慾を振作し便秘を調整す ○豐富なるV・B複合体、消化酵素榮養素を含有す 大阪・今橋二 エンツァイマ製藥株式會社

レントゲン科 坂井小兒科 明治町2780 本局○7262

時計修繕 村木

朝鮮取引所 一般取引員 北川俊一商店 京城府黄金町二ノ一九九 電話本局(2)3536・4907・6534・7081番 電信略號(キ)又ハ(キタ)(ケイセウキタカワ)

株式 一齊高
限掛改革懸念緩和

前場 大東亞共榮圈の確立と敵國アメリカの生產力の擴充に照應してわが國の生產力の飛躍的擴充が強く要請されつゝあるので時局重點株は先行の好望性から一齊に買狙はれて重工業株は軒並一円乃至三円方買はれた、うちでも川南工業、川崎重工、神戸鋼、東洋ベアリングなどは三、五円方の縱騰ぶりを示し時局產業株に買氣集注の形であつた、短期主力株は活氣乏しく僅かに時局株に支援されてゐる爲で新東百十六円掴みに手堅く保合ひ、新鐘九十円關門を往來高周波五十一円台に保合つた、商內閑散

後場(好調)過般の騷相車中談が傳へられた以來短期主力株は極端な不勢を續けたが、問題の取引所改正法案は結局本議會に提出されないことが明らかとなつたので取引所機構改革懸念が緩和され一般に好調を示した

〃實物〃嚴選買

清算主力株の引返し歩調とゝもに嚴選物色買ひ再燃し全般的に強調を示した、特に飛行機、自動車工業、これに附屬する部分品株が目立つて高く、また造船株も上伸調を辿つた、その主なる出來値左の如し

漢水二二、五▲朝鮮水力九五、〇—五、五—四、五▲同新三五、五▲小林七一、五—二、〇—二三▲東洋輕金屬五一、二—三▲國產車二〇、七▲日鐵新三四、〇▲大同製鋼新八七、八—八、五—七、五▲三菱重工新五六、六—二、▲日本精工一〇六、〇▲東洋ベアリング七七、〇—五、五▲川崎重工新一〇四、五

株式(十一日)

朝取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
波 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期	[illegible]	枚累計	[illegible]

大株短期・東株短期(第一部・第二部)、大株長期・東株長期、大株知期喰合・東株短期喰合、現株仲値(十一日十一時調)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後三國志 (3)
吉川英治(作) 矢野橋村(繪)
蜀山遠し(三)

『さあ、さしかけの局を、片づけてしまひませう。今度はわが君の番ですが』

呂蒙は、碁盤をへだてゝ、孫權へ次の手をうながした。

孫權はもう心もそゞろに、

『それどころではない。碁をもうやめて、麥城の間道へ手配をせねばならぬ』

と云ふと、呂蒙は、

『御心配には及びません。たとひ關羽に地を潛り空を翔る術ありとも、もう絕對にあの中から逃げることは出來ない迄に、作戰の手配は行屆いてをりますから』

『では、城の搦手にも、裏山の方面にも、すでに伏兵が向けてあるのか』

『もちろんです。—さあ、次の手をどうなさいますか』

と、また盤をつきつけた。孫權もさう聞いて落着きを得、ふたゝび局面に對つて碁をさしてゐると、こんどは呂蒙が急に、

『……さうだ。北の門の寄手が少し手強すぎる。誰か潘璋を呼んでくれぬか』

と、獨り言をつぶやいて、うしろにゐる武士へいひつけた。

すぐ潘璋が呼ばれて來た。呂蒙は碁をさしながら振向いて、

『麥城の北門には、三千の寄手が向けてあるが、それを弱兵ばかり七、八百に減らして、ほかは總て西北にあたる山中に埋伏するやうに。至急、君が行つて指圖してくれ』

と、命令した。

潘璋が去ると、また、

『朱然を呼んでくれ給へ』

と、近侍へたのみ、その朱然が見えると、

『新手四千騎を加へて、麥城の南、東、西の三方へいよいよ壓力を加へ給へ、そして足下はべつに千騎をひきゐ、北方の小道や山野など、隈なく遊軍として見廻つてゐるやうに』

と、云つた。

それからすぐ呂蒙は、碁盤の前を離れて、

『どうです、わたくしがやはり勝つたでせう。せつかくですがまだ君公のお手のうちでは、呂蒙を負かすことはできませんな』

と、愉快さうに笑つた。孫權も共に負け碁となつたが、哄笑した。碁には敗れてもいま麥城は陷命旦夕、關羽を生擒ることも神算歷々、心に大きな滿足がべつにあつたからである。

—それにひき換へて。

昨日今日の麥城の內こそ、實に慘たるものだつた。

五百の兵は、三百人に減つてゐた。傷病者は增え、脫走者は絕えない。夜に入ると、古城の外から、呉の陣にある荊州兵が、

『郎よ。出て來い』

『弟よ。兄よ。逃げて來い』

などと聲をひそめて呼び出しにかかる。その誘惑は力があつた。さすがの關羽もいまは百計盡きたかの如くであつた。王甫や趙累にむかつても、

『もう最期である。顧みるに、この大敗を招いたのは、一に關羽の智が足らなかつたといふしかない。劉封も途中で討たれたかどうか。所詮、援軍を待つ望みも絕えた』

と、絕望を洩らした。

義膽忠魂、一代に鳴らした英傑も、いまは末路を覺るかと、王甫は思はず涙をながして、

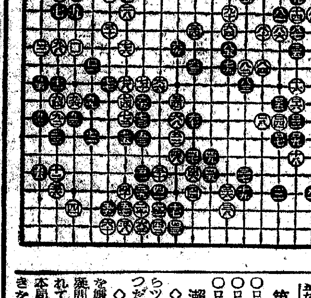
『いやいや、まだ決して、百計が盡きたとはいへません。まだ活路はあります。先頃から窺ふに、北門の搦手は、敵も手薄さうです。そこを破つて、北門の山中へ駈入り、蜀へさしてお落ちあれば、—何ぞけふの悲運を敵に與へ返すことの出來ぬわけがありませうか。……あとは王甫が生命がけで固めてゐます。城もろとも微塵になるまで嚴守してゐます。どうか少しも早く蜀へ』

と、落去をすゝめた。

新刊紹介

▲國際經濟週報(十月十七日號)▲日本女性の光(十月號)▲發之日本(十一月號)▲半島の光(十月號)▲川柳朝鮮(十月號)▲航空記事(九月號)▲文教の朝鮮(十月號)▲農業と經濟(十月號)▲生活(十月號)

棋



第十三回 (持時間各十時間)
先相先 先番 五段 坂田榮男
六段 高川格
(二日目コミ出し)

〇□四に十二 ●□五に十一 〇□六は十一… ●□七に十三… 〇□八は十二… ●□九は十三…

下邊を『ほノ十八』と走つて勝負に行くべき處であつたと思ふ。ゼロ八が應心しないかといふに、黑□九とツナイだとき、白は□四□八の二子を助けるべく後手を引かなければならない。すれば黑『ちノ十六』と割込んで來ることが眼に見えてゐる。この下邊の二目を切取られては地合もハツキリして來きて、碁も何うやら黑邊までのやうだ。よつて白は多少無理でも三六、三八の二子を助けて打たねばならない。

瀬越憲作八段(評)

◇白□四はツケ『ろノ十二』と下から引らツケルか、譜の如く打つかの二つだ。

◇黑□七のとき、白はポン拔きを嫌つて□八とノビたが、これは藥間の手だ。黑にガツチリと打たれては、地合の足りなくなる本局に於ては、黑に□八のポン拔きを許しても、此處は手を拔いておくべきであつた。

淋巴腺結核(るいれき) 弱い方には『療腺專門藥』が好適です! 療腺專門藥院研究部

咳にパラコニン散

高級 口紅 ホ、紅 クロバー 大阪・三葉商會・東京

宛名きな手紙 九段の父 小野巡 / パリ島夜曲 パリ島初だより テイチクレコード

航空機株の大發展期待 大東亞戰完勝は一つに航空機の大增産に在る、航空機製造會社の將來性實に洋々、今後の大擴充と拂込增資は必然的結果である、飛行機增產の國家至高目標に邁進し株式を通じて生產擴充に協力すべき秋、航空機株の絕體的投資を御推奨申上ぐ 朝鮮取引所一般取引員 白井株式店 京城府黄金町二ノ一九九 電話本局代表②二二六

推獎株式 ◉日本石油新株 久しく割安にありし同株が當然の如く漸く躍進し來らんとす、石油部門の帝國吸收有利と近く佛印進出も傳ふるものあり蓄し重點株中出遅れ株の尤なるものならん 詳細御照會乞ふ 京城府黄金町二丁目 東亞證券現物部

短期 現株 内海清藏商店 京城明治町

源 山本源作商店 朝取一般取引員 有價證券現物賣買 京城府明治町一丁目 電話代表②五一九一番 滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

短期 現株 吉村取引店 京城黄金町二丁目 電話本局代表②8101

二田原株式店現物部 自動車部品製造株! 當社は本邦唯一の自動車部品の製造會社である。更に大規模な擴張を行ひ特殊車部品の大增產に乘りだす。愈々重要性を增す。最近市場の花形株として商內旺盛を極めてゐる。妙味深し絕好の投資株

資生堂 齒磨 齒強ければ民健し! 一度使ひはじめたら手離せぬ 爽やかな味! 齒の隅々まで完全に清潔に除く力持つ有機物! 決め下さい。齒磨なら資生堂の中煉と お 中煉 二十一セン 資生堂

花柳病泌尿科 安部醫院
月やく とゞこほりお困りの方や御心配の人に 中尾本家

一般衰弱・心身過勞 神經衰弱・肺結核 虛弱小兒・食欲不進 補血強壯劑 ビオトニク

根こそ拔け 撲滅だ 急慢性の淋疾又は淋菌性諸疾患に對する短期治療劑チーユーサイドの偉効は最早實驗濟である。何しろ早いときは二三日、遲くても二週間以內に大概は止藥になり尿のニゴリもキレイに取れる。殊に從來の療法の如く一時治つた樣で、その實、慢性になり季節の變り目や不攝生に依つてすぐ再發するものとは違つて淋菌を根本的に撲滅する偉力を持つてゐる。

チーユーサイド 包裝24錠 柳韓洋行

燃料節約強調週間 十一月十二日↓十八日 於四階催場 戰爭と家庭燃料展 家庭用燃燒器具展覽會 主催・國民總力朝鮮聯盟
洋服記念日協賛・二階洋服部 十一月十二日↓十五日 〃洋服の出來るまで〃展示會
十一月十一日↓十五日 於四階畫廊 岩隈精一畫伯油繪個展
丁子屋